VOL. 20　　特別号
平成10年3月20日発行
ISSN　0285－9262

日本看護研究学会雑誌

(Journal of Japanese Society of Nursing Research)

学会設立20周年記念号

VOL.20　　特別号

日本看護研究学会

記念号発行に寄せて

日本看護研究学会理事長
伊　藤　暁　子

早春の候，会員の皆様方には，お変わりなくご活躍でいらっしゃいましょうか．

年度末とて，何かとご多用なことと推察いたしますが，それぞれのお立場で，充実した日々をお過ごしのことと存じます．

さてこの度，待望の20周年記念事業の一つである『学会設立20周年記念号』を，日本看護研究学会雑誌－特別号－の形で発行する運びになりました．ご承知のように，本誌は，企画当初より少々時間を経ての発行になりました．諸般の事情で今日に至りましたことをお詫び申し上げ，あわせて皆様のご理解を賜りたいと存じます．

記念号の内容は，大きく２部門より構成されています．一つは，学術集会20年の歩みとして，会長・特別・招聘・教育の各講演及びシンポジウム，奨学会報告を網羅いたしました．一つは，学会雑誌（１巻～20巻）の原著目録，原著者索引，事項索引となっております．

この記念誌発行に際しましては，編集の労をおとり下さった歴代理事の方々に，並々ならぬご尽力を頂きました．特に最終段階において，地道な編集に多大のエネルギーを費やし，貴重な時間をさいて頂いた編集委員の皆様に，心より御礼申し上げます．また，編集の下地作りに膨大な資料と格闘して下さった事務局の中嶋様，高橋様に，誌上をかりて感謝の意を表します．

最後になりましたが，本学会の基礎を築き，学会発展に寄与された歴代会長であられた故山元先生，故村田先生，故川上先生，故土屋先生，故成田先生に本誌を捧げ，ご報告に代えさせて頂きます．

本記念誌が，20年間の学会活動の原点に立ち戻って，将来を見据える上に，また今後の研究活動を充実する上に，何等かの形でお役にたてば幸いです．

平成10年３月吉日

目　　次

ご挨拶

1．本書の構成 …… 1

2．学術集会20年の歩み …… 5

3．原著目録 …… 19

4．原著者索引 …… 43

5．事項索引 …… 51

本書の構成

本書は，日本看護研究学会の第１回～第20回までの学術集会の概要および同学会雑誌の第１巻～第20巻までに掲載された全原著論文の目録を収録したものである．

本書の構成は，＜学術集会20年の歩み＞ ＜原著目録＞ ＜原著者索引＞ ＜事項索引＞ から成り，それぞれの内容は，以下のとおりである．

１．学術集会20年の歩み

第１回～第20回までの学術集会の概要を収録した．

２．原著目録

日本看護研究学会雑誌に掲載された原著論文について巻号別，掲載順にまとめた．

原著者名：標題，英文標題，巻（号），掲載頁，発行年（西暦）．の順に記載した．

３．原著者索引

原著論文の原著者名をあいうえお順に並べ，該当する掲載論文の巻（号），掲載開始頁の順に示した．なお，筆頭著者名はゴチック体にした．

４．事項索引

原著論文ごとに，その標題より若干の用語を選定した．配列は邦文をあいうえお順，次に欧文をアルファベット順に並べ，該当する掲載論文の巻（号），掲載開始頁の順に示した．

学術集会20年の歩み

日本看護研究学会雑誌 Vol. 20　特別号　1998

第1回四大学看護学研究会

日　時：昭和50年9月29日
開催地：徳島市
会　場：徳島大学

シンポジウム「高等学校衛生看護科の諸問題」
シンポジスト
守　　且孝：－高等学校における看護教育の諸問題－
内海　　滉：－看護学生の実態並びにその動向について－
福井　公明：－衛看から特看に望むもの－
津島　　律：－高等学校衛生看護科における教材について－

第2回四大学看護学研究会

日　時：昭和51年9月29日
開催地：弘前市
会　場：弘前大学

シンポジウム「大学における看護教育の検討」
シンポジスト
鵜沢　陽子：－看護高等教育の史的考察－
山元　重光：－熊本大学教育学部特別教科（看護）教員養成課程の10年を振り返って－
小島　操子：－アメリカにおける大学看護教育課程の現状と問題点－
松岡　淳夫：－日本と米国における大学看護教育カリキュラムの比較検討－
吉田　時子：－大学における看護教育のカリキュラムに対する希望－

第3回四大学看護学研究会

会　長：山　元　重　光
日　時：昭和52年9月29日
開催地：熊本市
会　場：熊本市共済会館

山元　重光：会長講演「看護研究について」, 1(1), 3－6, 1978.

シンポジウム「大学における看護学教育の検討－特にカリキュラムについて－」, 1(1), 8－45, 1978.
座長：川上　　澄, 前原　澄子
シンポジスト
木場　冨喜：－対象論からみたカリキュラムの検討－, 1(1), 8－13, 1978.
松岡　淳夫：－看護総論の検討－, 1(1), 14－22, 1978.
小島　操子：－日本とアメリカにおける看護教育カリキュラムに対する規準の比較検討－, 1(1), 23－31, 1978.
木村　宏子：－弘前大学における母性看護学実習の実際について－, 1(1), 32－41, 1978.

野島　良子：－わが国における看護研究の動向と文献集録について－，1(1)，42－45，1978.

第4回四大学看護学研究会

会　長：村　越　康　一
日　時：昭和53年9月24日
開催地：千葉市
会　場：千葉大学

村越　康一：会長講演「腎疾患の食事療法」，2(1)，10－30，1979.
芝田不二男：特別講演「看護学の性格」，2(1)，3－9，1979.

シンポジウム「大学における看護学教育の検討 －地域看護について－」，2(1)，32－68，1979.
座長：村田　　栄，草刈　淳子
シンポジスト
池川　清子：－地域看護－看護教育のかかわりにおいて－，2(1)，32－37，1979.
宮崎　和子：－継続看護－訪問看護の問題点と展望－施設内看護(成人看護)の立場から－，2(1)，38－50，1979.
城　　慶子：－地域看護－成人看護における患者のニードを中心として－，2(1)，51－60，1979.
津島　　律：－地域看護実習の実情と今後の方向－，2(1)，61－68，1979.

第5回四大学看護学研究会

会　長：村　田　　栄
日　時：昭和54年9月24日
開催地：徳島市
会　場：徳島大学

村田　　栄：会長講演「看護学教育について 回顧十余年」，3(1)，16－18，1980.
岡堂　哲雄：特別講演「看護心理学の課題」，3(1)，5－15，1980.

シンポジウム「大学における看護学教育の検討 －大学における看護研究－」，3(1)，19－54，1980.
座長：川上　　澄，野島　良子
シンポジスト
福井　公明：－皮膚消毒後の無菌状態保持に関する実験的研究－，3(1)，19－25，1980.
木村　宏子：－小児の術前オリエンテーションに関する研究－，3(1)，26－36，1980.
成田　栄子：－母親の育児姿勢に関する研究－，3(1)，37－45，1980.
内海　　滉：－看護研究と看護学研究との間にあるもの－，3(1)，46－54，1980.

第6回四大学看護学研究会

会　長：川　上　　澄
日　時：昭和55年9月21日
開催地：弘前市
会　場：弘前大学

川上　澄：会長講演「看護に必要な心身医学」, 4(1), 17－23, 1981.
品川　信良：特別講演「看護分野における研究に望まれること」, 4(1), 5－16, 1981.

シンポジウム「大学における看護教育の検討－看護基礎学と臨床看護－」, 4(1), 27－74, 1981.
座長：土屋　尚義, 木場　冨喜
シンポジスト
石川　稔生：－看護学教育における看護基礎学の重要性 －看護学の確立・体系化のために－, 4(1), 27－32, 1981.
佐々木光雄：－看護系大学・短期大学における看護基礎学の教育状況 特に病理学・解剖学・看護学総論－, 4(1), 33－46, 1981.
草刈　淳子：－看護基礎学の位置づけとその役割－, 4(1), 47－57, 1981.
大串　靖子：－正確な注射指導のための基礎的研究 －皮下, 筋肉内注射針刺入深度－, 4(1), 58－64, 1981.
内輪　進一：－看護基礎学よりみた新生児沐浴についての問題点とその改善方法－特に院内感染予防に関して－, 4(1), 65－74, 1981.

第7回四大学看護学研究会

会　長：佐々木　光　雄
日　時：昭和56年9月27日
開催地：熊本市
会　場：熊本市産業文化会館

佐々木光雄：会長講演「看護学の中の基礎医学」, 5(1), 7－15, 1982.

シンポジウム「大学における看護学教育の検討 －実験看護学をめぐって－」, 5(1), 47－76, 1982.
座長：前原　澄子, 鵜沢　陽子
シンポジスト
松岡　淳夫：－「実験看護学」成立のために－, 5(1), 48－58, 1982.
木内　妙子：－乳児の睡眠と皮膚温に関する研究－, 5(1), 59－63, 1982.
木村　紀美：－手術室の塵埃数からみた汚染度－, 5(1), 64－70, 1982.
萩沢さつえ：－看護における基礎的研究の必要性－体圧に関する研究より－, 5(1), 71－76, 1982.

松倉　薫：奨学会報告「在宅慢性有病者に対する包括医療の問題点に関する研究－糸球体腎炎症例を中心として－」, 5(1), 16－34, 1982.
野島　良子：奨学会報告「看護学における Terminology の明確化に関する研究（Ⅰ）－看護学における技術の概念をとおして－」, 5(1), 35－43, 1982.

第8回日本看護研究学会総会

会　長：石　川　稔　生
日　時：昭和57年5月9日
開催地：千葉市
会　場：千葉大学

石川　稔生：会長講演「薬物依存の薬理学的研究－麻薬・覚せい剤中毒の脳波学的アプローチ－」, 5(3), 19－20, 1983.
松本　　胖：特別講演「大学における教育と研究」, 5(3), 17－18, 1983.
須永　　清：教育講演「肥満と食事時間」, 5(3), 21－22, 1983.
中村　桂子：教育講演「ライフサイエンスからみた人間生活」, 5(3), 23－28, 1983.

木村　宏子：奨学会報告「保育器の消毒と細菌の汚染状況に関する検討」, 5(3), 29－31, 1983.

第9回日本看護研究学会総会

会　長：松　岡　淳　夫
日　時：昭和58年5月28・29日
開催地：千葉市
会　場：千葉大学

松岡　淳夫：会長講演「看護管理学とその周辺」, 7(1.2), 9－12, 1984.
宗像　恒次：特別講演「これからの看護開発－心理学, 社会学, 人類学との協同－」, 7(1.2), 13－14, 1984.
Mariah Snyder：招聘講演「Stressors Identification and Coping Patterns in Persons with Epilepsy」, 7(1.2), 15－23, 1984.

シンポジウムⅠ「生活援助－行動開発の問題点と対策－」, 7(1.2), 28－45, 1984.
座長：土屋　尚義, 伊藤　暁子
シンポジスト
箱田　裕司：－特にイメージを中心として－, 7(1.2), 29－31, 1984.
野呂　影勇：－行動を規定する心理的要因－, 7(1.2), 32－33, 1984.
遠藤千恵子：－老人の動作, 作業の分析について－, 7(1.2), 34－40, 1984.
大津　ミキ：－生活援助の実態と問題点－, 7(1.2), 41－45, 1984.

シンポジウムⅡ「看護継続教育における諸問題」, 7(1.2), 53－64, 1984.
座長：内海　　滉, 松林　恵子
シンポジスト
福尾　武彦：－現代社会と継続教育－, 7(1.2), 53－54, 1984.
西　　三郎：－看護婦の継続教育への公衆衛生よりの期待－, 7(1.2), 55, 1984.
樋口　康子：－看護学の領域における継続教育に対する考え方－, 7(1.2), 56－57, 1984.
木場　冨喜：－初等中等教育教師群の継続教育, 看護婦との比較のために－, 7(1.2), 58－59, 1984.
鵜沢　陽子：－戦後看護教育と継続教育－, 7(1.2), 60－64, 1984.

玄田　公子：奨学会報告「看護作業のエネルギー代謝に関する検討」, 7(1.2), 25－26, 1984.

第10回日本看護研究学会総会

会　長：木　場　冨　喜
日　時：昭和59年7月23・24日
開催地：熊本市

会　場：熊本郵便貯金会館

木場　冨喜：会長講演「学会10年の歩みと今後の課題」, 8(1.2), 32－38, 1985.
柏木　哲夫：特別講演「これからの生命観と看護」, 8(1.2), 7－19, 1985.
Sheila Corcoran：招聘講演「Decision Making during Planning by Expert and Novice Nurses」, 8(1.2), 20－30, 1985.

シンポジウム「21世紀の看護を考える－ジョイント・プラクティスの立場から－」, 8(1.2), 45－68, 1985.
座長：松岡　淳夫, 伊藤　暁子
シンポジスト
中木　高夫：－クオ・ヴァディス・ナース－, 8(1.2), 45－51, 1985.
川島みどり：－「人間らしく生きていくこと」を問い, 看護ケアの経済学的評価研究の必要性を－, 8(1.2), 52－55, 1985.
花田　妙子：－看護実践の質的向上をめざして　－援助方法の決定及び実施の思考プロセス－, 8(1.2), 56－61, 1985.
川上　　澄：－看護診断学・治療学の確立と研究者の養成－, 8(1.2), 62－64, 1985.
南　　裕子：－看護学確立のための課題－, 8(1.2), 65－68, 1985.

早川　和生：奨学会報告「中高年齢に達した双生児を用いた加齢現象と疾病の研究」, 8(1.2), 39, 1985.

第11回日本看護研究学会総会

会　長：伊　藤　暁　子
日　時：昭和60年9月7・8日
開催地：東京都
会　場：国立教育会館

伊藤　暁子：会長講演「看護学教育に関する研究への模索」, 9(1.2), 7－15, 1986.
梅原　　猛：特別講演「日本と日本人」, 9(1.2), 16－24, 1986.
Diane W.Scott：招聘講演「Nursing Research Methods：Towards a Clinical Science」, 9(1.2), 25－35, 1986.

シンポジウム「看護における研究方法の開発－人間を対象とする研究の可能性－」, 9(1.2), 46－67, 1986.
座長：石川　稔生, 伊藤　暁子
シンポジスト
小谷津孝明：－心理学における研究方法－, 9(1.2), 46－50, 1986.
大野　清志：－臨床心理学における研究方法から－, 9(1.2), 51－53, 1986.
杉　　政孝：－社会学における人間研究－, 9(1.2), 54－57, 1986.
土屋　尚義：－医学における研究と臨床－, 9(1.2), 58－61, 1986.
野島　良子：－人間を対象とする科学としての看護学へのアプローチの方法・試論－, 9(1.2), 62－65, 1986.
南　　裕子：－パラダイム・ケースからの帰納法　－総合性や統合性を追求するために－, 9(1.2), 66－67, 1986.

宮腰由紀子 ： 奨学会報告 「看護技術についての動作分析」, 9(1.2), 38－40, 1986.

第12回日本看護研究学会総会

会　長：福　島　松　郎
日　時：昭和61年7月30・31日
開催地：弘前市
会　場：弘前文化センター

福島　松郎 ： 会長講演 「基礎研究と臨床研究－自験研究を省みて－」, 10(1), 7－16, 1987.
川上　　澄 ： 特別講演 「欧米で実践されている心身医学」, 10(1), 31－36, 1987.
Elizabeth A. Mottet : 招聘講演 「Techniques for Teaching Nursing Research in America」, 10(1), 17－29, 1987.

シンポジウム 「癌患者の看護における看護教育」, 10(1), 44－67, 1987.
　座長 ： 松岡　淳夫, 木場　冨喜
シンポジスト
田島　桂子 ： －教育上の視点から－, 10(1), 44－48, 1987.
常葉　恵子 ： －小児癌患児の看護の立場から－, 10(1), 49－50, 1987.
川野　良子 ： －看護婦の立場として悪性脳腫瘍患者の退院の是非を決める要因抽出にあたって－, 10(1), 51－53, 1987.
木原　信市 ： －呼吸器癌患者看護の立場から －特に、末期肺癌患者について－, 10(1), 54－57, 1987.
今　　充 ： －消化器癌患者看護の立場から －とくにストーマ造設患者を中心に－, 10(1), 58－63, 1987.
柿川　房子 ： －切除不能, 再発癌患者看護の立場から－, 10(1), 64－67, 1987.

　ワークショップ「看護理論の応用における問題点」, 10(2), 35－77, 1987.
　座長 ： 前原　澄子, 野島　良子
発言者
松田たみ子 ： －マウスを用いての, 絶食後の膵臓性消化酵素活性の変動－, 10(2), 35－38, 1987.
早川　和生 ： －中高年令に達した双生児の研究 －血清脂質と生活行動量について－, 10(2), 39－41, 1987.
山本　勝則 ： －医療場面に於ける言語活動 －第2沈黙時間について－, 10(2), 42－47, 1987.
津島　　律 ： －糖尿病患者の看護における理論と実践 －インスリン自己注射患者の看護を中心として－, 10(2), 48－58, 1987.
遠藤千恵子 ： －老人性白内障手術患者のストレス・適応に関する研究 －手術一年後の状態－, 10(2), 59－61, 1987.
川口　孝泰 ： －病院に於ける看護活動解析について－, 10(2), 62－71, 1987.
上野　一恵 ： －看護現場における看護理論の応用（特にPOS利用地域訪問看護）－, 10(2), 72－77, 1987.

前田ひとみ ： 奨学会報告 「タバコ主流煙成分が胎仔細胞増殖に及ぼす影響」, 10(1), 37－38, 1987.

第13回日本看護研究学会総会

会　長：前　原　澄　子
日　時：昭和62年8月7・8日
開催地：東京都
会　場：日本都市センター

前原　澄子：会長講演「学際的研究への志向」, 10(4), 7－10, 1988.
大谷　藤郎：特別講演「激動の社会と医療の行方」, 11(1.2), 7－10, 1988.

シンポジウム「行動をみる」, 10(4), 12－15, 1988.
座長：中西　睦子, 石井　トク
シンポジスト
斉藤　　寛：－教育学の立場から－, 10(4), 12, 1988.
吉武　光世：－心理学の立場から－, 10(4), 13－14, 1988.
野口美和子：－看護学の立場から－, 10(4), 15, 1988.

野地　有子：奨学会報告「農山村に於ける高血圧発症要因と管理方式に関する研究」, 11(1.2), 11－12, 1988.

第14回日本看護研究学会総会

会　長：土　屋　尚　義
日　時：昭和63年7月1・2日
開催地：千葉市
会　場：千葉県文化会館

土屋　尚義：会長講演「看護研究雑感」, 12(1), 11－20, 1989.
小原　二郎：特別講演「日本人と木の文化－顕微鏡で見た文化史－」, 12(1), 27－28, 1989.
Jean Nohara：招聘講演「Home Health Care Service : An Alternative Solution in Long Term Care」, 12(1), 21－26, 1989.

シンポジウム「日常生活援助技術の確立をめざして－食の援助を例として－」, 12(1), 36－51, 1989.
座長：河合千恵子, 須永　　清
シンポジスト
齋藤やよい：－循環負荷の面からみた食事摂取方法－, 12(1), 36－38, 1989.
筒井　裕子：－運動障害者の摂食行動自立援助に対する看護判断の検討－, 12(1), 39－41, 1989.
山田　泰子：－入院生活における食行動の意義－, 12(1), 42－44, 1989.
大串　靖子：－栄養摂取量からみた老人の食への援助－, 12(1), 45－47, 1989.
落合　　敏：－残食調査からみた食事援助と栄養食事指導－, 12(1), 48－51, 1989.

鈴木　光子：奨学会報告「母乳の保存方法－母乳の遊離脂肪酸及び蛋白質への冷凍の影響－」, 12(1), 29－31, 1989.

第15回日本看護研究学会総会

会　長：内　海　　滉
日　時：平成元年8月26・27日
開催地：東京都
会　場：国立教育会館

内海　滉：会長講演「学際的な看護学の確立－真の学際の意味するもの－」, 13(1), 9－20, 1990.
宇佐美　寛：教育講演「教育研究と看護学－教育学と看護教育－」, 13(1), 21－24, 1990.
芳賀　純：教育講演「言語研究と看護学－医療の場の言語－」, 13(1), 25－29, 1990.
野島　良子：教育講演「哲学研究と看護学－看護の学はいかにして学たりうるか－」, 13(1), 30－33, 1990.
青木　孝悦：教育講演「人格研究と看護学」, 13(1), 34－38, 1990.
松岡　淳夫：教育講演「人間工学研究と看護学－見直されるべき看護技術－」, 13(1), 39－44, 1990.
森田チエコ：教育講演「教育心理学と看護教育－看護学生論の学的視座－」, 13(1), 45－48, 1990.
亀山美知子：教育講演「歴史研究と看護学－看護歴史研究とその可能性－」, 13(1), 49－52, 1990.
横田　碧：教育講演「症例研究と看護学－症例報告と症例研究の異同－」, 13(1), 53－56, 1990.

シンポジウム「再び看護継続教育をめぐる問題」, 13(2), 17－44, 1990.
座長：木場　冨喜, 鵜沢　陽子
小島　通代：－病院における看護の立場から－, 13(2), 18－20, 1990.
伊藤　暁子：－看護継続教育の教育内容と看護婦に期待する実践力－, 13(2), 21－37, 1990.
高橋　美智：－継続学習の基礎形成とその強化を－, 13(2), 38－41, 1990.
樋口　康子：－再び，看護継続教育の課題－ 自ら学ぶ姿勢について－, 13(2), 42－44, 1990.

川口　孝泰：奨学会報告「患者のテリトリー及びプライバシーに関する研究 －病床周辺を中心として－」, 13(1), 57－62, 1990.

第16回日本看護研究学会総会

会　長：玄　田　公　子
日　時：平成2年8月4・5日
開催地：京都市
会　場：京都会館, 京都伝統産業会館

玄田　公子：会長講演「看護教育：過去・現在・未来」, 14(1), 11－20, 1991.
茂山千之丞：特別講演「伝統を越えて」, 14(1), 30－40, 1991.
Callista Roy：招聘講演「Theory and Research for Clinical Knowledge Development」, 14(1), 21－29, 1991.

シンポジウムI「『看護』の目指すものを獲得するために」, 14(2), 83－93, 1991.
座長：草刈　淳子, 早川　和生
シンポジスト
高野　順子：－なぜ，4年制大学が必要なのか－, 14(2), 83－85, 1991.
仲　朝子：－明日につながる継続教育はどのようなものか－, 14(2), 86－88, 1991.
片田　範子：－看護学の大学院教育－, 14(2), 89－90, 1991.

羽山由美子：－アメリカでの動向から学ぶもの－，14(2)，91－93，1991.

シンポジウムⅡ　「『看護診断』とそれが看護に与える影響」，14(2)，106－128，1991.
座長：井部　俊子，中木　高夫
シンポジスト
松木　光子：－看護診断は教育にどんな影響を与えるか－，14(2)，106－108，1991.
端　　章恵：－看護診断をどう考えるか－，14(2)，109－115，1991.
櫻井　律子：－臨床の現場で看護診断をどう学んでいくか－，14(2)，116－120，1991.
阪本　恵子：－看護実践に役立つ診断・目標・計画の記述 看護診断・共同問題に対する過渡的措置としての展望－，14(2)，121－128，1991.

第17回日本看護研究学会総会

会　長：宮　崎　和　子
日　時：平成3年7月27・28日
開催地：千葉市
会　場：日本コンベンションセンター

宮崎　和子：会長講演 「看護記録改善の動向と展望」，15(1)，9－18，1991.
杉田　房子：特別講演 「旅があなたに与えるもの」，15(1)，19－21，1991.
Faye G. Abdellah：招聘講演「Trends and Issues of Qualitative(Evaluative) Research of Nursing in the United States」，15(3)，73－88，1992.

シンポジウムⅠ　「看護ケアに役立つ記録」，15(1)，23－40，1991.
座長：成田　栄子，田間恵實子
シンポジスト
桑野タイ子：－看護記録検討の歩み－，15(1)，23－26，1991.
中木　高夫：－POS－弦楽四重奏モデルの実現－，15(1)，27－32，1991.
川村佐和子：－研究資料としての日常看護記録－，15(1)，33－37，1991.
竹内　孝仁：－老人看護に役立つ記録 －その原点を探る－，15(1)，38－40，1991.

シンポジウムⅡ　「看護ケアの質の測定」，15(1)，44－61，1991.
座長：川島みどり，金川　克子
シンポジスト
天津　栄子：－看護ケアの質，向上に取り組んだ実践から－，15(1)，44－47，1991.
ライダー島崎玲子：－記録から看護の質の評価は可能か－，15(1)，48－56，1991.
柳澤　　忠：－看護の質向上を可能にする新しい病棟環境－，15(1)，57，1991.
新道　幸恵：－研究所から臨床に移ってケアの質を考える－，15(1)，58－61，1991.

斎藤やよい：奨学会報告 「食事摂取が循環系に及ぼす影響について」，15(2)，15－22，1992.

第18回日本看護研究学会総会

会　長：木　村　宏　子
日　時：平成4年8月1・2日
開催地：弘前市

会　場：ホテルニューキャッスル

木村　宏子：会長講演「看護に生きる－臨床と教育の中から－」, 15（臨）, 48, 1992.
品川　信良：特別講演「これからの看護と看護教育などに望みたいこと」, 15（臨）, 64, 1992.
田島　桂子：教育講演「看護基礎教育と臨床実習」, 16(1), 9－16, 1993.
平岡　恭一：教育講演「青年期の心理的特徴と近年にみられる変化」, 16(1), 17－18, 1993.
北村　光二：教育講演「人間行動と看護学」, 16(1), 19－22, 1993.
石垣　靖子：教育講演「ターミナルケアからパリアティブケアへ－QOLの維持・向上をめざした看護の役割－」, 16(1), 23－36, 1993.

泉　キヨ子：奨学会報告「人工股関節全置換術患者の回復過程と生活の満足度に関する研究」, 16(1), 37－38, 1993.

シンポジウム「高齢化社会が求める看護の専門性－専門性発揮のための課題－」, 16(4), 31－49, 1993.
座長：木場　冨喜, 筒井　裕子
シンポジスト
村松　静子：－療養者・家族の願望を叶えるために－, 16(4), 31－32, 1993.
島田　妙子：－老人の入院・在宅ケアを通して－, 16(4), 33－34, 1993.
大河原千鶴子：－継続看護の研究実践の立場から－, 16(4), 35－41, 1993.
吉田　伸子：－特別養護老人ホームにおける看護機能を探ることから－, 16(4), 42－45, 1993.
大和田　猛：－看護と介護業務の機能と連携－, 16(4), 46－49, 1993.

第19回日本看護研究学会総会

会　長：成　田　栄　子
日　時：平成5年7月30・31日
開催地：熊本市
会　場：熊本市民会館

成田　栄子：会長講演「地域における看護活動の視点」, 17(1), 11－16, 1994.
鈴木　健二：特別講演「人の心を看る－人生常に青春－」, 17(1), 17－19, 1994.
早川　和生：教育講演「看護研究のサイエンティック・ロマン」, 17(1), 20－24, 1994.
野島　良子：教育講演「ケアを拡げる看護診断－その視点とデータ処理の方法を中心に－」, 17(1), 25－33, 1994.
木場　冨喜：教育講演「看護教育私論他専門領域との比較において」, 17(1), 35－42, 1994.

シンポジウム「看護とリーダーシップ－看護の新たな展開を考える－」, 17(2), 39－54, 1994.
座長：草刈　淳子, 井上　範江
シンポジスト
宮崎　寛子：－医師会病院の看護部長として－, 17(2), 35－38, 1994.
飯川　貞子：－地域看護のリーダーとして　－保健所での在宅ケアのとりくみ－, 17(2), 39－41, 1994.
櫻井　紀子：－看護職の施設長として－, 17(2), 42－48, 1994.
鎌田ケイ子：－看護とリーダーシップ－, 17(2), 49－50, 1994.
吉田　道雄：－ヒューマン・スキルとしてのリーダーシップ－, 17(2), 51－54, 1994.

第20回日本看護研究学会総会

会　長：吉　武　香代子
日　時：平成6年7月29・30日
開催地：東京都
会　場：府中の森芸術劇場，東京慈恵会医科大学

吉武香代子：会長講演「看護の専門分化を求めて」，18(1)，21－25，1995.
阿部　正和：特別講演「看護への期待」，18(1)，26－30，1995.

シンポジウム「看護の役割拡大への模索」，18(1)，31－51，1995.
座長：伊藤　暁子，寺崎　明美
シンポジスト
紙屋　克子：－臨床看護活動の立場から－，18(1)，33－35，1995.
竹内美恵子：－外来看護の視点から－，18(1)，36－39，1995.
中村　恵子：－急性期患者の看護を通して－，18(1)，40－42，1995.
小島　操子：－教育の立場から－，18(1)，43－44，1995.

原著目録

第 1 巻

坂巻妙子，土屋尚義，村越康一：在宅人工腎臓透析患者の食事について，1(2)，pp3－13，1978.

山口公代：摂食が脈拍等に及ぼす影響－健康者12名について，1(2)，pp14－18，1978.

松田たみ子，吉田伸子，行木あさ：不眠を訴える患者の心理的特性について，1(2)，pp19－27，1978.

麻生佳澄，五反田容子：慢性疾患をもつ学童の生活への適応状態に関する研究，1(2)，pp28－39，1978.

山川由美子：沐浴による乳児の Vital Signs の変化，1(2)，pp40－43，1978.

内輪進一，高野由美，神戸稔代，辻口恵美子：月経前の健康管理に関する実験的研究－第 2 報　月経随伴症状と潜在性浮腫との関係並びにその改善について，1(2)，pp44－53，1978.

菅原久美子：分娩第一期における産婦の看護に関する考察－補助動作の指導について，1(2)，pp54－58，1978.

大竹保代，松岡淳夫：看護行動と放射線被曝について，1(2)，pp59－73，1978.

第 2 巻

佐藤裕子，杉山倫子：高校衛看における諸問題－准看資格の取得にからむ問題，Problems in High School Health & Nursing Course -Problems about Getting License of Assistant Nurse，2(2)，pp3－12，1979.

麻生佳澄：大分東明高等学校における衛生看護科の諸問題－看護基礎医学の補習結果より，Various Problems in Hygienic Nursery Course of Oita Tomei High School -The Result of Supplementary Lessons in Basic Nursery Medical Science，2(2)，pp13－18，1979.

津島　律，大和田恵子：高等学校衛生看護科における教育の現状と問題点，The Present Situation and Educational Problems in the Nurse Course of Senior High Sohools，2(2)，pp19－33，1979.

東サトエ：成人看護の指導の一工夫，A Device of Instruction in Adult Nursing，2(2)，pp34－43，1979.

滝　幸代，荻原悦子，三沖絹子，松岡淳夫：現行消毒法の再検討－超音波洗浄装置について，Study on the Disinfection about Using Supersonic-Washer，2(2)，pp44－54，1979.

早川和生：デジタルアナログ情報とシステムズ理論を使った psychotherapy 解析への一試み，An Experimental Analysis of Psychotherapy Using the Concepts of Digital-Analogue Information and Systems Theory，2(2)，pp55－60，1979.

秋山昭代，茅島江子：MDT（Mirror Drawing Test）からみた性周期の心身に及ぼす影響について，

Studies on the Influence of the Menstrual Cycle upon the Physical and Mental Conditions by means of MDT Method, 2(2), pp61－66, 1979.

長岡多恵子，田丸志づえ，渡辺行栄，山口佳津美，串田登志江，松岡淳夫：地域における寝たきり老人看護について，Nursing of the Sink Aged in a Region, 2(2), pp67－81, 1979.

第 3 巻

藤本洋子，藤井愛子，竹内洋子，内輪進一：新生児沐浴槽の細菌汚染とその消毒について，Studies on Bacterial Contamination and Disinfection of Bath-Tubs in the Neonatal Room, 3(2), pp5－21, 1980.

野島良子，井上智子：乳房のもつイメージについての研究（1），A Measurement of Image of Breast among Japanese Girls, 3(2), pp22－32, 1980.

阿部テル子，熊谷裕子，五十嵐千賀子，西村尚子，木村紀美，今　　充：鑷子の無菌性に関する検討，Study on the Aseptic State of Forceps, 3(2), pp33－37, 1980.

加賀淑子，田丸志づえ，渡辺行栄，山口恵美子，松岡淳夫：成人病検診における高血圧管理－特に境界域血圧について，Health Evaluation and Guidance Program to the Protection of Hypertension of Adult People-Especially about the Borderline Type, 3(2), pp38－54, 1980.

山口桂子，田代順子，小池とし子，倉持トモ：糖尿病の教育入院を考える，About the Instructive Hospital Stay of Patients with Diabetes mellitus, 3(2), pp55－62, 1980.

正村啓子：不満の多い患者へのアプローチ－看護過程の分析を試みて，Approach to the Patient with Complaints Analysing the Nursing Process Record, 3(2), pp63－71, 1980.

木町節子，西村千代子：看護学生の臨床実習に影響を及ぼす臨床指導者の行動に関する一考察，A Study of the Influence of the Behaviour of Nurse Instructors upon Clinical Practice of Nursing Student, 3(2), pp72－83, 1980.

山下かおる，木下佳子，菅本栄子，高平文子，富谷晃子，野島良子：臨床実習において看護学生が望む教師像についての研究，A Study of Nursing Student's Opinion on Teachers in Clinical Experience, 3(3), pp3－12, 1981.

渡辺陽子，末次たづ子，小島操子：学生による成人看護実習指導の評価－1回生と2回生の比較検討，Student's Evaluation on Clinical Instruction in the Field of Medical-Surgical Nursing-A Comparison between Graduates in 1979 and 1980, 3(3), pp13－19, 1981.

田中洋子，草刈淳子，伊藤淑子：就労と母性－卒業生の就労状況からみた看護職と母性，Problems of Working Mothers from the Perspective Aspect of a Nursing Career, 3(3), pp20－28, 1981.

益子秀子，田中久美子，花坂礼子，山口桂子，宮崎和子：術前オリエンテーションの評価－術前トレーニングを中心として，Effectiveness of Preoperative Teaching, 3(3), pp29－39, 1981.

池上　緑，重村由美子，栗原保子，山口公代，城　慶子：術後経管栄養法に関する研究，An Experimental Study of Tube Feeding in Patients after Gastrectomy, 3(3), pp40－48, 1981.

宮腰由紀子，阪口禎男：眼球摘出術後の母児への外来での援助，Working at the Clinic with the Mother and her Child in the Post-Operation of the Enucleation bulbi, 3(3), pp49－55, 1981.

東サトエ：急性骨髄性白血病患者の看護をとおしての一考察，A Consideration about the Nursing of Patient of Acute Myelotic Leukemia, 3(3), pp56－64, 1981.

第 4 巻

野島良子：乳房のもつイメージについての研究（Ⅱ），A Measurment of Image of Breast among Japanese Females ; in Relation to Four Variables, 4(2), pp9－16, 1981.

早川和生：ハワイに於ける日系独居老人の社会適応に関する比較文化的研究－特に人生満足度を中心にして，Life Satisfaction Levels among the Elderly Living Alone ; A Culturological Study in Hawaii and Osaka, 4(2), pp17－24, 1981.

柏原貴子，鈴木恭子，植田和美，瀬尾クニ子，野島良子：死と臨死患者の看護に対する看護婦の態度に関する研究，Attitudes of Nurses toward Death and Caring of Dying Patients, 4(2), pp25－32, 1981.

成田栄子，水上明子，中島良子，小林秀子，松野こずえ：乳児夜泣きの要因分析（1），A Factor Analysis of Infant's Crying at Night（Ⅰ），4(2), pp33－41, 1981.

山口公代，萩沢さつえ：便器挿入時の体圧分布の検討，A Study of the Distribution of Body Pressure on the Buttocks while Lying Three Different Types of Bedpans, 4(2), pp42－48, 1981.

五十嵐千賀子，木村紀美，今　　充：人工肛門造設患者の看護の問題点，Study on Ostomy Nursing Care, 4(3), pp5－13, 1982.

明石　泉，鈴木光子，木村宏子，川上　澄：保育器の清潔に関する研究　その１，Studies on the Cleansing of Incubator, 4(3), pp14－20, 1982.

中村留里子，津島　律，今　　充：カテーテル留置患者の細菌学的検討からみた看護の問題点，Nursing Management of Infection in Catheterized Patient, 4(3), pp21－26, 1982.

宮腰由紀子，松岡淳夫：上顎癌術後の疼痛を訴える患者への看護活動について，The Approach of the Pain and Personality of Maxillar Cancer Patient, 4(3), pp27－35, 1982.

田中保代，松岡淳夫：老人の末期における問題点－安楽な死をみつめて，Some Problems of Aged

Patients in the Last Stage to Develop the Peaceful Death, 4(3), pp36－44, 1982.

塩見敦子, 村橋裕子, 井本由美, 田中克子, 内輪進一：女子大学生における貧血と全血比重及び食生活との関連, The Relationship among Anemia, Specific Gravity of Whole Blood Cells and Diet Life of Female College Students, 4(3), pp45－51, 1982.

山口桂子, 吉田伸子, 土屋尚義, 土屋陽子, 佐藤栄子, 野口美和子, 宮崎和子, 行木あさ：内科病棟入院患者の動静に関する研究, About the Patient's Daily Living Attitude and its Determinant Factors in the Medical Ward, 4(3), pp52－62, 1982.

第 5 巻

野島良子：看護学における Terminologies の明確化に関する研究－看護における「技術」の概念をとおして：（その１）問題の所在と研究方法, Clarification of Terminologies in the Science of Nursing: Through the Definition of "Art"of Nursing, 5(1), pp122－134, 1982.

鈴木秀美, 鈴木裕子, 中村尚子, 松岡淳夫：高等学校衛生看護科における看護教育の人間形成に及ぼす影響, Influence to Personal Growth through Education by the High School Nursing Course, 5(2), pp9－19, 1982.

佐々木有子, 新堀満子, 津島　律, 川上　澄：直腸検温の体温計挿入深度に関する検討, Studies on Rectal Thermometry relating to the Distance of Insertion, 5(2), pp20－25, 1982.

成田栄子, 水上明子, 栄　唱子：乳児夜泣きの要因分析（Ⅱ), A Factor Analysis of Infant's Crying at Night（Ⅱ), 5(2), pp26－31, 1982.

野島良子：乳癌患者における心理的反応の推移, Psychological Reactions to Mastectomy and the Patterns of their Transition, 5(2), pp32－40, 1982.

西森智子, 河野　幸, 安丸弥生, 瀬尾クニ子, 池川清子：寝たきり老人の食事意識－特別養護老人ホームにおける調査を通して, Attitudes of the Elderlies toward Meals at Nursing Homes for the Handicapped Elderlies, 5(2), pp41－49, 1982.

野島良子：看護学における Terminologies の明確化に関する研究－看護における「技術」の概念をとおして：（そのⅡ）看護論の基本構造（1), Clarification of Terminologies in the Science of Nursing : Through the Definition of "Art" of Nursing : The Structure and Key Concepts of Nursing Theories（Ⅰ), 5(2), pp50－60, 1982.

野島良子：看護学における Terminologies の明確化に関する研究－看護における「技術」の概念をとおして：（そのⅡ）看護論の基本構造（2), Clarification of Terminologies in the Science of Nursing : Through the Definition of "Art" of Nursing : The Structure and Key Concepts of Nursing Theories（Ⅱ), 5(2), pp61－71, 1982.

近藤百合子, 斉藤友美, 棟田みほ, 木内妙子：円座使用部位の皮膚温の変化, Changes of Skin Tem-

perature during the Use of an Invalid Rubber Cushion, 5(3), pp68－75, 1983.

野島良子：看護学における Terminologies の明確化に関する研究－看護における「技術」の概念をとおして：（そのⅡ）看護論の基本構造（3), Clarification of Terminologies in the Science of Nursing : Through the Definition of "Art" of Nursing : The Structure and Key Concepts of Nursing Theories（Ⅲ), 5(3), pp76－89, 1983.

第 6 巻

野島良子：看護学における Terminologies の明確化に関する研究－看護における「技術」の概念をとおして：（そのⅡ）看護論の基本構造（4), Clarification of Terminologies in the Science of Nursing : Through the Definition of "Art" of Nursing : The Structure and Key Concepts of Nursing Theories（Ⅳ), 6(2), pp9－18, 1983.

津島　律, 高野眞智子, 新堀満子：インスリン皮下注射のもみ方別による血糖値の変動, Changes in Blood Sugar Levels according to Rubbing Methods Used with Subcutaneous Insulin Injection, 6(2), pp19－26, 1983.

春木　瞳, 北村圭子, 多田敏子：訪問看護に関する一考察－在宅寝たきり老人の介護者の訪問看護に対する意識を通して－, A Consideration on Visiting Care Based on the Sense of the Helpers of the Bedridden Aged at their Own Homes, 6(2), pp27－37, 1983.

玄田公子, 寄本　明：看護作業のエネルギー代謝に関する研究（第1報), Studies on Energy Metabolism in the Nursing Works (part 1), 6(2), pp38－43, 1983.

成田栄子, 水上明子, 栄　唱子：臨床における看護実習指導の検討（Ⅰ), Hospital Training Procedures for Student Nurses (1), 6(2), pp44－51, 1983.

児島和枝, 土屋尚義：慢性肝炎治療食の問題点に関する検討, Nutritional Problems in Chronic Liver Disease, 6(2), pp52－67, 1983.

野島良子：看護学における Terminologies の明確化に関する研究：看護における「技術」の概念を通して：（そのⅢ）「看護関係の生成過程・モデル」の構成と「技術」の定義, Clarification of Terminologies in the Science of Nursing : Through the Definition of "Art" of Nursing :（Part Ⅲ）Construction of a Model and Definition of "Art" of Nursing, 6(3), pp9－19, 1983.

江戸由子, 土屋尚義：心疾患を有する妊婦の生活管理の指標について, Indicatory Signs on Nursing Care for Pregnant Woman with Cardiac Disease, 6(3), pp20－28, 1983.

菅ひとみ, 桑名　貴：煙草の煙抽出液とニコチン水溶液がニワトリ胚の始原生殖細胞（Primordial Germ Cells）の移住に及ぼす影響, Effects of Cigarette Smoke and Nicotine on the Migration of Primordial Germ Cells in the Chick Embryos, 6(3), pp29－34, 1983.

斉藤光市, 十束支朗：足の裏の計測, The Measurements of the Sole, 6(3), pp35－41, 1983.

倉持亨子：思春期の心身発達における教育的環境条件の及ぼす影響について，A Study on the Influence of the Mind on the Body of Adolescent Pupils under Educational Circumstances, 6(3), pp42－50, 1983.

川口孝泰，武田　敏，松岡淳夫：褥瘡予防における体位変換時間の検討－家兎耳翼加圧による組織学的変化より，Studies on the Intervals of Patient Position Change for the Prevention of Pressure Sore-Histological Changes of Rabbit Ear Lap by Pressure, 6(3), pp51－62, 1983.

井上弘子，土屋尚義，金井和子，吉田伸子，中島紀恵子：「呆け老人」に関する文献的考察，Consideration of Literatures about the Aged What is Called "Boke" in Japan, 6(3), pp63－72, 1983.

第 7 巻

金田浩子，木村紀美，米内山千賀子，川上　澄：術前患者の不安の緩和－手術体験者との会話を通して，Easing of Anxiety in Preoperative Patients-By Using Interview with Postoperative Patients, 7(1, 2), pp70－74, 1984.

三沢ふみよ，木村紀美，米内山千賀子，藤丸留里子，福島松郎：気道吸引用カテーテルの消毒液の効果と交換時期について，A Study on the Prevention of Bacterial Infection on Suction Tube and Disinfectional Solution for the Patients with Tracheostomy, 7(1, 2), pp75－80, 1984.

宮﨑和子，山田泰子，小山幸代，田中千鶴子，相馬朝江，佐藤麗子，岡部純子，小野寺綾子，土屋尚義，山口桂子，平井真由美：入院患者の動静に関する研究（Ⅱ），About the Patient's Daily Living Attitude and its Determinant Factors in Medical Ward, 7(1.2), pp81－95, 1984.

大町尚美，野波公重，堀江由美，内輪進一：ソフトコンタクトレンズの洗浄に関する実験的研究，Experimental Studies on Cleaning Procedures for Soft Contact Lenses, 7(1, 2), pp96－104, 1984.

片岡恵津子，松岡淳夫：寝たきり老人化予防の看護－特に脳卒中後の家庭看護について，Nursing Care of Prevention to Fall into Bedridden Aged-Family Care for Aged Patient after Apoplexia, 7(1.2), pp105－116, 1984.

高橋房恵，榎本麻里，宮腰由紀子，石川みち子，渡辺誠介：食事動作についての検討－筋電図上の変化から，Electromyographical Studies of Usage of Eating Utensils, 7(3), pp3－9, 1984.

網屋タエ子，土屋尚義，金井和子，吉田伸子：脳動脈瘤破裂の要因分析による患者管理の検討，Analysis of the Blood Pressure of the Patients with Ruptured Cerebral Aneurysm in Nursing, 7(3), pp10－16, 1984.

笠松美喜子，松岡淳夫：病院の床保清に関する一考察，A Study of Floor-Cleaning in Hospital, 7(3), pp17－26, 1984.

望月美奈子，松岡淳夫：洗髪器機の人間工学的考察，Study of Client Condition Used Nursing Tools on Hair-Cleaning, 7(3), pp27－35, 1984.

大津ミキ，中尾久子，土屋尚義，金井和子，古川美紀子，豊沢英子：老人のそうよう感に関する調査－その1　そうよう感の実態と要因，Factors Causing Itching in the Old（Part Ⅰ）- The Actual Condition，7(3)，pp36－43，1984.

豊沢英子，古川美紀子，大津ミキ，中尾久子，土屋尚義，金井和子：老人のそうよう感に関する調査－その2　情動とそうよう感，Factors Causing Itching in the Old（Part Ⅱ）Emotional Factors，7(3)，pp44－50，1984.

野島良子：看護理論の構造式化とその意義，Symbolic Formulation of a Nursing Theory；Its Significances of Theory Development，7(4)，pp7－15，1985.

菅ひとみ，桑名　貴：タバコ主流煙溶液がin vitroでのニワトリ胚の腎・肺細胞の増殖に及ぼす影響，Effects of the Soluble Components of Cigarette Smoke on the Proliferation of Kidney and Lung Cells in Vitro from the Chick Embryo，7(4)，pp17－22，1985.

早川和生：中高年令に達した双生児630組を用いた加齢現象と疾病の研究－血圧及び血清脂質における遺伝と環境要因，Gemellological Research with 630 Twin Pairs on Aging Phenomenon and Adult Diseases；Genetic and Environmental Affecting Blood Pressure and Plasma Lipids，7(4)，pp23－30，1985.

多田敏子，福武千登勢，斉藤和江，管　恵子，山本容子：慢性疾患患者の自己健康管理に関連する要因について，Factors Relating to the Self-Care of the Patients with Chronic Diseases，7(4)，pp31－39，1985.

川口孝泰，金子裕行，永井祐子，上野義雪，松岡淳夫：褥瘡好発部位における寝具の温湿度変化に関する実験，The Experimental Study of Temperature Change and Humidity Change on Bed with the Most Common Occurrence of Pressure Sore，7(4)，pp40－46，1985.

友藤敬子，太田君枝，山口桂子，中野正孝，草刈淳子，松岡淳夫：看護部組織における副婦長の位置づけ，Limitation of Managing of Assistant Nursing-Director on the Organization in Nursing Department，7(4)，pp47－55，1985.

天津栄子，金川克子，泉キヨ子，川島和代：白血病患者の口腔感染と口腔ケアに関する研究，Study on Oral Infection and Oral Care in Patients with Leukemia，7(4)，pp56－67，1985.

第 8 巻

福本美鈴，玄田公子：Terminal Careにおける文献学習について，A Method of Learning by Literature for Terminal Care，8(1, 2)，pp83－88，1985.

山本公子，米内山千賀子，木村紀美，近藤久美子，野戸結花，福島松郎：膀胱内細菌汚染に対する洗浄の効果，Effect of Bladder Irrigation for Urinary Infection in the Patients with Urethral Retention Catheter，8(1, 2)，pp89－94，1985.

後藤千佳，木村紀美，米内山千賀子，近藤久美子，福島松郎：心・大血管手術後の頭部脱毛症におよぼす諸因子の検討，Incidence Factors of Postoperative Alopecia with Heart and Great Vessel Surgery，8(1, 2)，pp95－100，1985.

野島良子：人間の Wholeness と時間・空間，Wholeness and Time／Space Concepts in Nursing Theory，8(1, 2)，pp101－109，1985.

前田ひとみ，石丸美紀子，友松淳子，成田栄子：妊婦の喫煙に関する研究－低体重児出生について，A Study of Smoking in Pregnancy about the Birth of the Low Birth Weight Infant，8(3, 4)，pp7－13，1986.

萩沢さつえ，河瀬比佐子，金井和子，土屋尚義：心負荷の少ない排便方法の検討－尿中カテコールアミン測定より，Effects of Defecation Using the Toilet and Bedpan on the Urinary Catecholamine Excretion，8(3, 4)，pp14－18，1986.

足立陽子，浅井美千代，宮腰由紀子，矢野真智，山口桂子，岩本仁子，阪口禎男：新生児の体温変動－巨大児と標準体重児の比較を中心に，Changes of Body Temperature in the Newborn Baby，8(3, 4)，pp19－25，1986.

多田敏子：高齢者の自己健康管理に関する調査，Investigation into the Self-Care of the Aged，8(3.4)，pp26－32，1986.

川口みゆき，浅井美千代，山口桂子，阪口禎男：入院が小児に及ぼす影響－社会生活能力面からの一考察，Research to the Influence on the Infants Inpatients by the Measurement of the Adaptabilities in Social Life，8(3, 4)，pp33－41，1986.

玄田公子：看護作業のエネルギー代謝に関する研究（第2報），Studies on Energy Metabolism in the Nursing Works (part 2)，8(3, 4)，pp42－50，1986.

第 9 巻

柳沢ゆかり，土屋尚義，金井和子：高校生活における適応に関する研究，A Study on Adjustment of Senior High School Students，9(1, 2)，pp71－81，1986.

中村喜代美，望月美奈子，松岡淳夫：洗髪機器の人間工学的考察（第2報）－使用時のエネルギー代謝について，Study of Client Condition Used Nursing Implement on Shampoo［Ⅱ］-Metabolism on Client，9(1, 2)，pp82－90，1986.

塚原佳子，松岡淳夫：ガーゼマスクの菌捕捉効果に関する基礎的研究，Study for Intercepting to Microorganism on Gauze Made Mask，9(1, 2)，pp91－95，1986.

瀬尾クニ子，中安紀美子：多変量解析による頻回骨折経験児の食物摂取構造の検討，Multivariate Analysis of Food Intakes of the Children Suffered from Frequent Fractures，9(3)，pp7－15，1986.

網屋タエ子，赤松名和子，高田美穂，堀口由美子，下野治子，土屋尚義：ヨード製剤による頭皮消毒の評価，Evaluation of Scalp Disinfection Method by Iodine Antiseptic Solution, 9(3), pp16－22, 1986.

岩本仁子，須永　清：妊娠と肥満　第1報，Pregnancy and Obesity 1, 9(3), pp23－31, 1986.

宮腰由紀子，榎本麻里，佐野房恵，渡辺誠介：看護動作の筋電図学的分析（その1）－移動動作モデルの周波数成分，EMG Studies on a Nursing Procedure (part 1) -Frequency Analysis of EMG when Changing the Position of a Patient, 9(4), pp5－19, 1987.

池崎恭子，梶原えり子，大塚由美子，栄　唱子，成田栄子：臨床看護実習における実習記録の分析－小児白血病の事例を中心に，Analysis of Bedside Training Reports Focused on the Case of Leukemia in Children, 9(4), pp20－28, 1987.

白浜美香子，大串靖子：寝たきり老人における体圧分布の特性，A Study on the Distribution of Body Pressure in the Bedridden Aged with Handicap, 9(4), pp29－36, 1987.

多田敏子，熊坂延枝，中野秀子，原　祥子：病弱老人のデイ・サービス利用の実態とその意義，Study on the Care for the Functionally Dependent Elderly Attending on the Day-Service, 9(4), pp37－46, 1987.

横葉ヒトミ，草刈淳子：保健医療専門職における女性の就業状況に関する一考察－医師・歯科医師及び薬剤師調査の分析から，A Study on Women's Working Condition among Health and Medical Professions-An Analysis of the Survey on Physician, Dentist and Pharmasist, 9(4), pp47－54, 1987.

前田ひとみ，桑名　貴：タバコ主流煙成分がin vitroでの胚細胞増殖に及ぼす影響，Effects of the Water-Soluble Components of Cigarette Smoke on the Proliferation of Cells from the Embryo in vitro, 9(4), pp55－63, 1987.

加藤美智子，宮本優喜子，松岡淳夫：手洗い消毒液交換の時期－ベースン内0.02％ヒビテン液について，The Reasonable Time of Exchange the Disinfectant Solution in a Basin on 0.02％ Hibitane (Chlorhexidin) Solution, 9(4), pp64－71, 1987.

佐藤香代，阪口禎男：妊娠各期の不安が分娩・児に及ぼす影響について，The Influences on the Process of Delivery and the Development of the New Born Babies by the Anxiety during the Pregnancy, 9(4), pp72－77, 1987.

服部朝子：視覚遮断状況下での空間認知と時間認知－アイマスクを用いての体験学習から，Space and Time Perception under Visual Deprivation, 9(4), pp78－88, 1987.

第10巻

小笠原みどり，松岡淳夫：ディスポーザブル注射針の開封方法と汚染について－めくり法とつき破り法

の場合, Opening Methods and Contamination on Disposable Needles-Using Peel-open and Press-open Methods, 10(1), pp98－102, 1987.

泊　祐子, 堀　智晴, 曽和信一, 早川　淳, 又賀　淳：農村における産育についての研究（1）－自宅分娩時代の産婆の役割, A Study on San-Iku (Nourishing) in Rural Community (1)-Midwives' Role in the Period of Childbirth at Home, 10(2), pp9－18, 1987.

木村紀美, 櫛引みゆき, 米内山千賀子, 花田久美子, 福島松郎, 今　　充：人工肛門保有者の背景とその受容－心理テストとの関係, Emotional State in Ostomates and the Time of Starting Self Stoma Care, 10(2), pp19－30, 1987.

遠藤千恵子：高齢者の大腿骨頚部骨折手術退院後の歩行機能の変動と影響要因, Postrepair Ambulation Level and Factors Effecting Ambulation of the Elderly with Femoral Neck Fracture, 10(3), pp7－15, 1987.

工藤恭子, 南沢汎美：仰臥位保持による心身の自覚的訴え, Analysis of Discomfort Perceived in Fixed Supine Position, 10(3), pp16－23, 1987.

加藤美智子, 川口孝泰, 松岡淳夫：褥瘡予防用マットレスに関する実験的検討－M-Ⅰ型モデルを使用して, Experimental Study on Mattresses for Preventing Bedsores-Fundamental Research Using M-I model, 10(3), pp24－35, 1987.

岩本仁子, 須永　清：妊娠と肥満　第2報, Pregnancy and Obesity 2, 10(3), pp36－41, 1987.

新免いづみ, 河野千文, 野島良子：個人の健康障害がその家族に与える影響について；文献総覧, A Review of the Literatures on Influence of a Person's Health Disturbances on One's Family, 10(3), pp42－49, 1987.

橋本裕恵, 中村宣生：妊娠初期マウスのエタノール単回投与が胎仔におよぼす影響について, Studies on the Fetal Effects of Single High-Dose-Ethanol-Administration to Early Pregnant Mice, 10(4), pp23－33, 1988.

三好淳美, 大串靖子：体格・肢位・寝具の条件が複合した状態での体圧の特性, A Study on the Distribution of Body Pressure under Combined Three Factors of Physical-Type, Position of Lower Limbs and Bedding System, 10(4), pp34－44, 1988.

前田ひとみ, 成田栄子：妊婦の喫煙に関する研究（Ⅲ）, A Study of Smoking in Pregnancy（Ⅲ）, 10(4), pp45－52, 1988.

木村紀美, 斉藤陽子, 米内山千賀子, 花田久美子, 福島松郎：開腹手術を受ける患者家族のSTAIの推移, The Scores of STAI in the Families of a Patient who Received Laparotomy, 10(4), pp53－59, 1988.

湯山英子, 草刈淳子, 青木和夫：夜間看護業務における病棟看護婦の自己評価に関する考察, A Study

of Staff Nurses Self-Evaluation for Night Shift Activities, 10(4), pp60－70, 1988.

第11巻

木村昭代：腋窩温測定に関する問題点, Problems Related to Measurements of Axillary Temperature, 11(3), pp9－13, 1988.

小山幸代, 山田泰子, 田中千鶴子, 小玉香津子, 土屋尚義, 金井和子：特別養護老人ホームに求められる看護機能（第2報), The Function of Professonal Nursing Demanded in Homes for the Disabled Elderly (2), 11(3), pp14－26, 1988.

河瀬比佐子, 萩沢さつえ, 奥村利恵, 久保基子, 坂本清美, 早崎和也：シャワー浴負荷の検討－洗う体位及び部位による違いについて, Most Taxing Region of the Body and its Effect of Posture during Showering in Normal Subjects, 11(3), pp27－33, 1988.

原谷珠美, 山本良子：人工透析患者の自己管理行動の分析, Analysis of Self-Care Behavior in the Dialysis Patients, 11(3), pp34－40, 1988.

田中千鶴子, 宮崎和子, 相馬朝江, 山田泰子, 内海　滉：看護学生の看護婦志向と性格特性（第Ⅰ報）－P-Fスタディによる検討, Personality and Intention of Becoming Nurse -An Observation upon Nurse-Students by P-F Study (Ⅰ)-, 11(3), pp41－50, 1988.

田中千鶴子, 相馬朝江, 山田泰子, 宮崎和子, 内海　滉：看護学生の看護婦志向と性格特性（第Ⅱ報), －P-Fスタディによる検討, Personality and Intention of Becoming Nurse -An Observation upon Nurse-Students by P-F Study (Ⅱ)-, 11(3), pp51－56, 1988.

大串靖子：高齢者の食事への援助－施設居住老人心身の状態と栄養摂取量との実態調査から, A Study on Dietetic Suport of the Aged-An Investigation of Nutritional Quantity and General Condition in the Handicapped Aged Lived in Nursing Home, 11(3), pp57－65, 1988.

花田久美子, 浦本　睦, 木村紀美, 米内山千賀子, 福島松郎：腹臥位安静時における体圧ならびに安楽の工夫, A Study on Body Pressure in Face-Down Position and Reduction of its Discomfort, 11(4), pp15－24, 1988.

柳沢ゆかり, 土屋尚義, 金井和子：点滴中の心拍数の変動, The Heart Rate Changes in the Intra-Venous Drip Infusion, 11(4), pp25－33, 1988.

棚原雅子, 木村紀美, 米内山千賀子, 花田久美子, 福島松郎, 今　　充：人工肛門の受容とその因子, Acceptance of Stoma and the Related Factors, 11(4), pp34－45, 1988.

前田ひとみ, 佐々木光雄, 原野裕子, 林田千賀子：喫煙と健康意識に関する研究（Ⅱ）－熊本大学教育学部学生について, Relationship between Smoking and Health Consciousness (Ⅱ)-Datum from the Students of Faculty of Education, Kumamoto University, 11(4), pp46－51, 1988.

川守田千秋，山崎紀子，工藤せい子，津島　律：上半身清拭における貧血患者の Vital Signs，Vital Signs of Anemia Patients in Cleaning the Upper Half of the Body，11(4)，pp52－60，1988.

第 12 巻

荻沢さつえ，河瀬比佐子，畑　裕子，油木幸代，木津由美子，清島千昌，早崎和也：シャワー浴模擬動作による心拍数，血圧の変化－特に下腿，頭部を洗う場合，Changes in Heart Rate and Blood Pressure Induced by Mimic Activities of Showering in Normal Subjects，12(1)，pp57－62，1989.

高林ふみ代：女子短大生のセルフメディケーションと薬イメージ及び健康感との関係，Relationship between Health Status and the Image of Drug and Self-Medication of Female Students of Junior College，12(1)，pp63－73，1989.

木村紀美，中川克子，沼田みゆき，花田久美子，米内山千賀子，福島松郎，川上　澄：術前不安に対する筋弛緩訓練の効果，Effect of Muscle Relaxation Training for Preoperative Anxiety，12(2)，pp7－13，1989.

前田ひとみ，岡本淳子，寺本淳子，山下清香，山本悌子，成田栄子：育児指導の効果に関する研究，A Study on the Effect of Child Rearing Education，12(2)，pp14－20，1989.

岩本仁子，阪口禎男：婦人科入院患者の不安について，Anxieties of Gynecological In-Patients，12(2)，pp21－30，1989.

鈴木栄子，大串靖子：体圧に関連する寝具条件の検討，A Study on Bedding Systems in Relation to Body Pressure，12(3)，pp9－15，1989.

桂　敏樹，野尻雅美，中野正孝：分裂病者の注意・思考障害－認知心理学的検討，Disorders of Selective Attention and Thought in Schizophrenics-Cognitive Psychological Approach，12(3)，pp16－24，1989.

寄本　明，中村裕子：三交替制勤務における看護婦のエネルギー消費量に関する研究，A Study of Energy Expenditure for Nurses in the Three Shift Works，12(3)，pp25－31，1989.

田丸雅美，須永　清：摂食時間帯変更によるマウスの肝グリコーゲン量及び膵消化酵素活性への影響，Effects of the Change of Feeding Time Period on Liver Glycogen Content and Pancreatic Enzyme Activities in Mice，12(3)，pp32－38，1989.

山本勝則，内海　滉：看護者－患者関係における言語的非言語的コミュニケーションの行動計量学的分析－患者主導型および看護者主導型会話効果の比較，Behaviometric Analysis of Verbal Non-Verbal Communication between Nurses and Patients-Comparison of the Conversational Effects between Nurses' and Patients' Leading Types，12(3)，pp39－42，1989.

木村紀美，清川浩美，米内山千賀子，花田久美子，福島松郎：喉頭全摘出術を受けた患者の心理状態，Psychological Condition Followed by Phonatory Dysfunction，12(4)，pp9－14，1989.

阪口禎男，吉川千鶴子：三交替制勤務をする看護婦の食生活について，The Acutual Condition of Food Lives for Nurses to Be Working in Three Shifts, 12(4), pp15－21, 1989.

平松京子，松岡淳夫：臥床体位の変換と呼吸型の変化について，Relation of Bed-Lying Position to Breathing Form, 12(4), pp22－28, 1989.

第13巻

沼田華織，工藤せい子，津島　律：前屈位洗髪における貧血患者の脈拍・呼吸・血圧，Vital Signs of Anamia Patients in Forward Bending Position for Washing their Hair, 13(1), pp63－72, 1990.

白井喜代子，松岡淳夫：体位と腹腔内圧について－腹腔内圧形成と上半身挙上，Relation of Intra-Abdominal Pressure and Position of Bed-Lying-Formation of Intraabdominal Pressure and Lifting up the Upper Half-Body, 13(1), pp73－81, 1990.

川口孝泰，松岡淳夫：病室におけるテリトリー及びプライバシーに関する検討－多床室における患者の意識調査，A Study on Territory and Privacy in a Hospital Patients' Room-Survey of the Patients' Feelings in Multi-Bed Ward, 13(1), pp82－94, 1990.

阪口禎男，岡野節子，政次富美子：看護業務の検討－受持制徹底を試みるための一試案，A Study of Nursing Services-A Tentative Plan to Carry out the Assign Patients System, 13(1), pp95－104, 1990.

岩本仁子，阪口禎男：コットのwarming-upに関する基礎的研究－新生児収容前の保温，Basic Research on the Thermal Effect of Warmer on a Cot-For Protect-Naked Newborn Infants' Temperature Loss, 13(2), pp7－14, 1990.

桂　敏樹，野尻雅美，中野正孝：分裂病の経過と情報処理障害の関連性，The Relationship between Course and Disorder of Information Processing in Schizophrenics, 13(3), pp9－19, 1990.

東　玲子，石井智香子，札場篤子，石川多賀子：白血病患者の頭蓋内出血に至る看護アセスメントの指標，Check Points on Nursing Assessment for the Early Stage of Intracranial Bleeding of Patients with Leukemia, 13(3), pp20－29, 1990.

白石晴美，大串靖子：仰臥位持続時の訴えの発現と体圧および皮膚知覚との関連，Studies on Complaints in the Spine Position in Relationship between Body Pressure and Dermal Sensation, 13(4), pp11－19, 1990.

成田　伸，小山豊子，石井トク，山内京子：看護研究における実態調査－倫理的側面から，Ethical Consideration in Nursing Research, 13(4), pp20－26, 1990.

西沢義子，小玉正志，早川三野雄，高松むつ：認知スタイルからみた血圧測定誤差に関する研究，A Study of Measurement Error of Blood Pressure and Congnitive Styles, 13(4), pp27－34, 1990.

竹ノ上ケイ子，内海　滉：看護学生の母性性の発達に関する研究（1），Studies on Development of the Maternity-Consciousness of the Nursing College Students (1)，13(4)，pp35－46，1990.

第14巻

小松原明哲：看護教育の進展と「よい看護」概念の変容について，Change of Image Structure of "Good Nurses" in Accordance with Educational Progress on Nursing School，14(1)，pp41－54，1991.

花田久美子，田中克枝，吉川由希子，木村紀美，米内山千賀子，福島松郎：乳癌患者術後の上肢運動機能障害，Arm Dysfunction after Mastectomy，14(1)，pp55－66，1991.

花島具子，五十嵐美知子，鶴岡藤子：手術部における新人教育－新人看護婦の経験を調査して，Education for Recruits in the Operating Room-Investigate What Recruits Had Experienced，14(1)，pp67－77，1991.

阪口禎男，江口智子：主任業務の再検討，A Re-Examination on Nursing Services of Chief Nurses，14(1)，pp78－85，1991.

阪口禎男，浅里いさお：看護度と看護行為の検討，Research on the Relation between the Nursing Care Level and the Nursing Care，14(1)，pp86－95，1991.

加藤美智子，境　美代子，堀井満恵，川口孝泰，阪口禎男，松岡淳夫：病棟内看護活動の分析－思考・情動を含めた調査より，Analysis of Nursing Activities in a Hospital Ward-A Trial Plan including Thinking and Emotion，14(1)，pp96－105，1991.

木村紀美，米内山千賀子，花田久美子，福島松郎：学生の性格特性と初期の外科看護実習評価との関連，The Relationship between Characteristics of Nursing Students and Evaluation of Primary Surgical Nursing Practice by Staffs，14(2)，pp9－14，1991.

花田妙子：心筋梗塞患者の日常生活の自己管理行動に影響する要因の研究，The Factors Affecting the Self-Care Behavior of Patients with Myocardial Infarction in Daily Life，14(2)，pp15－26，1991.

明石恵子，草刈淳子：肝硬変合併肝癌肝切除後の看護情報－呼吸ケアに関する看護基本情報の収集状況に関する考察，Nursing Information of the Post-Operative Patients of Hepatoma with Liver Cirrhosis-From the Aspect of Data Collection to Provide Nursing Intervention for the Care on Respiration，14(2)，pp27－36，1991.

葛西敦子，山形賀津子，木村紀美，花田久美子，米内山千賀子，福島松郎：外転枕使用による側臥位時の体圧と安楽に関する一考察，A Study on Body Pressure and Comfort in Lateral Position with the Abduction Pillow，14(2)，pp37－51，1991.

金山正子，津山和子，川本利恵子，内海　滉：精神病に対する看護学生の意識構造（1），The Conscious-

ness to the Psychosis of the Students in a Nursing College (1), 14(2), pp53－60, 1991.

東　玲子, 松岡淳夫：努責方法と腹腔内圧－30° 半座位において, Relation of Starning Styles at Defecation and Intraabdominal Pressures-On the 30° Fowler's Position-, 14(2), pp61－68, 1991.

桂　敏樹, 野尻雅美, 中野正孝, 上谷幹代：看護学専攻女子学生の自覚的疲労症状訴え数を規定する要因分析, A Study on Factors Affecting Subjective Feeling of Fatigue in Female Nursing Students, 14(2), pp69－79, 1991.

木原信市, 岩坪聖子, 大塚裕一：重症筋無力症患者の日常生活における問題点, A Study on Problems of Daily Life in Patients with Myasthenia gravis, 14(3), pp7－16, 1991.

横山淳子, 須永　清：マウスの腹腔内脂肪重量, 腓腹筋重量に対する運動後の絶食の影響について, Effect of Fasting after Exercise on Weight of Abdominal Fat. and M. gastrocnemius in Mice, 14(3), pp17－26, 1991.

原谷珠美, 本間裕子, 山本良子：痴呆性老人に対する感覚刺激の効果の検討, The Study of Sensory Stimuli for the Hospitalized Dementia Geriatric, 14(3), pp27－32, 1991.

前田ひとみ, 松岡聖子, 成田栄子：母親の喫煙が子供に及ぼす影響, Effects of Mothers' Smoking on their Children, 14(4), pp11－17, 1991.

第15巻

金山正子, 田中マキ子, 川本利恵子, 内海　滉：精神病に対する看護学生の意識構造（2）－入学形態, 成績, 接触経験, 入学年度による検討, The Consciousness to the Psychosis of the Students in a Nursing College (2) -The Study with Entrance Way, Result of Lecture of Psychiatrics, Approach to Patient or Hospital, and the Year of the Class, 15(1), pp65－72, 1992.

木原信市, 松岡聖子, 谷口まり子, 山本治美：乳房切除術患者の意識　Ⅰ. 乳癌患者に影響を及ぼす言動, A Study of Attitude in Patients with Mastectomy for Cancer 1. Words and Actions Influenced on Patients, 15(1), pp73－83, 1992.

松永保子, 内海　滉：皮膚血流の研究－風刺激による初期血流量および皮膚温の変動, Studies on the Cutaneous Microcirculation and Temperature by Wind Loading, 15(2), pp5－11, 1992.

竹ノ上ケイ子, 内海　滉：看護学生の母性性の発達に関する研究（2), Studies on Development of the Maternity Consciousness of the Nursing College Students (2), 15(3), pp9－19, 1992.

松木光子, 三木房枝, 越村利恵, 鹿島泰子, 大谷英子：乳癌手術患者の心理的適応に関する縦断的研究（1）－術前から術後3年にわたる心理反応, Longitudinal Studies of Psychological Adjustment for Mastectomy Patients (1)-Psychological Reactions from Pre-Surgery to 3 Years Post-Surgery, 15(3), pp20－28, 1992.

松木光子,三木房枝, 越村利恵, 鹿島泰子, 大谷英子：乳癌手術患者の心理的適応に関する縦断的研究(2)－ソーシャルサポートネットワークを中心に, Longitudinal Studies of Psychological Adjustment for Mastectomy Patients (2)-Psychological Reactions and Social Support Network, 15(3), pp29－38, 1992.

深井喜代子, 大名門裕子：上肢の注射部位における皮膚痛覚閾値の検討－三角筋, 前肘, 手背各部の皮膚痛点分布密度の比較, Comparison of Pain Threshold in Skin Areas Usually Used for Injection-Distribution of Pain Points on Deltoid Muscle, Anterior Cubital- and Dorsum of Hand-Regions, 15(3), pp39－46, 1992.

深井喜代子, 大名門裕子：注射痛に対する看護的除痛法の効果の実験的検討－マッサージ, 温罨法, 冷罨法の手背部皮膚痛覚閾値に及ぼす影響, Experimental Study of Nursing Analgesic Techniques for Reduction of Pain in the Injected Skin-How Does Pain Threshold of Skin in Dorsum of Hand Change during Rubbing, Cold or Hot Compress ?, 15(3), pp47－55, 1992.

金山正子, 田中マキ子, 川本利恵子, 内海　滉：精神病に対する看護学生の意識構造 (3)－CAS 不安傾向による検討, The Consciousness to the Psychosis of the Students in a Nursing College (3)-In Relation with C. A. S. Test, 15(3), pp56－62, 1992.

西沢義子：認知スタイル要因が血圧測定誤差に及ぼす効果－Accuracy 要因の教示の有無による比較, Effects of a Cognitive Style Factor on the Measurement Errors of Blood Pressure-A Comparison between Presence and Absence of the Instruction of Accuracy Factor, 15(3), pp63－69, 1992.

江守陽子, 石井トク, 前原澄子：分娩時の呼吸法に関する基礎的研究－非妊婦における胸式呼吸法と腹式呼吸法の比較, A Basic Study on the Breathing Methods during of Delivery-To Compare the Thoracic Breathing with the Abdominal Breathing in Non-Pregnant Women, 15(4), pp9－16, 1992.

猪下　光, 内海　滉：色環境の及ぼす心身への影響－色刺激と皮膚血流量の変化, Influence of the Color Environment to the Human Body-Observed by the Cutaneous Microcirculation, 15(4), pp17－23, 1992.

森　千鶴, 佐藤みつ子, 森下節子, 内海　滉：看護短期大学学生の自己教育力に関する研究－学年別にみた自己教育力に関するアンケートの所見, Study on the Ability of Self-Education in Nursing College Students-Analysed by the Questionnaire Responce of the School Year Grade Groups, 15(4), pp24－35, 1992.

第 16 巻

吉田伸子, 赤井ユキ子, 笹本喜美江, 渡辺世都子, 大野時子, 金井和子, 土屋尚義：看護行為の家族委託に関する看護者の意識構造, Study on the Structure of Nurse's Consciousness to Transferring the Role of Nurse towards the Family, 16(1), pp39－51, 1993.

葛西敦子, 小井戸浩子, 鈴木光子, 木村宏子：保育器加湿槽水の細菌学的検討－シルビタの効用－, Bac-

teriological Investigation of Waters in the Humidifiers of Incubators-Effects of the Silvita, 16(1), pp52－59, 1993.

松岡聖子, 木原信市, 前田ひとみ, 成田栄子：乳癌検診並びに自己検査法講習会受診者の背景と保健行動の特徴（Ⅰ), The Character of Circumstances and Health Behavior in Women who Underwent Mass Screening and Self Examination for Breast Cancer, 16(2), pp5－12, 1993.

腰前佳子, 寄本　明, 玄田公子：看護学生のエネルギー消費量に関する研究, A Study of Energy Expenditure in Nursing Students, 16(2), pp13－19, 1993.

金山正子, 田中マキ子, 川本利恵子, 内海　滉：精神病に対する看護学生の意識構造（4)－CAS・STAIとの関係, The Attitude toward the Mental Disordered of the Students in a Nursing College (4)-In Relation with C. A. S. Test and STAI, 16(2), pp21－28, 1993.

堀口雅美, 須永　清：グルココルチコイド投与, 寒冷刺激及び不定期摂食によるマウスの肝臓及び膵臓酵素活性への影響, Effects of Glucocorticoids, Cold Exposure and Irregular Feeding on Hepatic and Pancreatic Enzyme Activities in Mice, 16(3), pp11－21, 1993.

横山美江：在宅要介護老人の介護者における蓄積的疲労微候と介護環境要因, Cumulative Fatigue Symptoms of Caregivers of the Cared Elderly Living at Home and the Influences of Caring Environmental Factors, 16(3), pp23－31, 1993.

土江淳子, 中村弥生：看護婦の職務意識とストレス, バーンアウトとの関係, The Relationship between Nurses' Job Attitudes and their 'Strees or Burnout Syndrome', 16(4), pp9－20, 1993.

波多野梗子, 小野寺杜紀：看護学生および看護婦の職業的アイデンティティの変化, Professional Identity of Student Nurses and Graduates, 16(4), pp21－28, 1993.

第17巻

石井範子, 千田富義, 戸井田ひとみ, 平元　泉：ケリーパード洗髪における補助具の効果, The Effect of a Small Supporting Tool in Kailipad's Shampooing Method, 17(1), pp43－48, 1994.

佐藤香代, 鮫島雅子：幼児の性教育の現状と今後の展望, The Present Condition and Future View of the Sexuality Education for Infants, 17(1), pp49－60, 1994.

真田弘美, 須釜淳子, 金川克子, 紺家千津子, 森田千枝, 稲垣美智子, 塚崎恵子：褥創予防の看護に関する研究－手術を受ける患者に対するエアーマットレスの使用基準の検討, Study of Pressure Sore Prevention-Evaluation of Criteria on Application of Air Mattress after Surgery, 17(1), pp61－68, 1994.

金山正子, 田中マキ子, 川本利恵子, 内海　滉：精神科実習における看護学生の意識構造の変化－学年による意識構造の比較, The Change of the Attitude toward the Mental Disordered of the Students in a Nursing College by the Psychiatric Nursing Practice-In Comparison before and

after the Lecture and Practice, 17(1), pp69－78, 1994.

泉キヨ子, 平松知子, 土屋尚義, 金井和子, 金川克子：人工股関節置換患者の回復過程および生活の満足度に関する研究, The Study on Recovery Process of Daily Living in Patients and Quality of Life with Total Hip Arthroplasty, 17(2), pp9－19, 1994.

川口孝泰, 阪口禎男, 田尻后子, 佐藤永子, 渡辺秀俊：入院患者のストレス要因に関する検討, Study on Factors of Inpatient Strees, 17(2), pp21－29, 1994.

深井喜代子, 長谷川美由紀, 奈良あゆみ, 松尾圭子：便秘を訴える精神科入院患者への集団指導の効果, Effect of Group Educational Plan on Constipated Inpatients in Psychiatric Ward, 17(3), pp15－21, 1994.

桂　敏樹, 野尻雅美, 中野正孝：更年期女性のストレス管理に関する研究－精神的健康を阻害する生活出来事, A Study on Stress Management of Menopausal Females-Life Events Deteriorating Mental Health, 17(3), pp23－29, 1994.

桂　敏樹, 野尻雅美, 中野正孝：中高年の主観的幸福感と価値観の充足との関連に関する研究, A Study on Correlation between Subjective Well-Being and Sufficiency of Life Values in Middle and Advanced Age, 17(3), pp31－36, 1994.

Shinichi KIHARA, Nobuko TAGAWA, Kumie SAITO : A Study of Conditions during Clinical Practice for Nursing Students : Subjective Feeling of Fatigue, 17(4), pp9－15, 1994.

堤由美子：臨床実習用ストレス質問紙（CSQ）の日本語版の開発, The Development of a Revised Edition of Pagana's Clinical Stress Questionnaire for Japanese, 17(4), pp17－26, 1994.

堤由美子：臨床実習におけるストレス感情の経時的変化の検討－鹿大版CSQによる, A Study on the Changing Process of Stressful Emotion during Clinical Practice of Nursing Students, 17(4), pp27－38, 1994.

第18巻

高田貴美子, 草刈淳子, 川口孝泰：S大学医学部附属病院に勤務する看護婦の職務満足に関する検討, A Study of Job Satisfaction of Nurses in S University Hospital, 18(1), pp53－62, 1995.

花田久美子, 小山田恵, 葛西敦子, 木村紀美, 米内山千賀子, 福島松郎：剃毛用ブラシの細菌学的検討, A Bacteriological Investigation of Shaving Brush of Skin Hair in Preoperative Nursing Preparations, 18(1), pp63－72, 1995.

金山正子, 川本利恵子, 田中マキ子, 内海　滉：精神科実習における看護学生の意識構造の変化と不安との関係－STAI・CASとの関係, The Relation between the Change of the Attitude toward the Mental Disordered and the Anxiety of the Students in a Nursing College on the Psychiatric Nursing Practice-In Relation with STAI and C. A. S Test, 18(2), pp7－16, 1995.

花田妙子：心筋梗塞患者の日常生活の自己管理行動とタイプA総得点の関係，The Relation between the Self-Care Behavior of Patients with Myocardial Infarction in Daily Life and Type A Score, 18(2), pp17－27, 1995.

安藤詳子，内海　滉：看護学生の自我同一性に関する研究－職業的同一性形成を規定する教育的要因，Studies on the Ego Identity of Nursing Students-Especially on the Occupational Identity Formation Influenced within the Nursing Educational Context, 18(3), pp7－19, 1995.

金山正子，田中マキ子，川本利恵子，内海　滉：看護教育による精神病に対する看護学生の意識構造の変化－3年間の継続的研究，Changes of Attitudes toward the Mentally Disordered of the Students in a Nursing College-A Three-Year Continuous Study, 18(3), pp21－30, 1995.

金井和子，土屋尚義，赤須知明：心理テストの高齢者用簡易化に関する検討－STAIを中心に，A Study on Simplification of a Psychological Test for the Aged-Especially on State Trait Anxiety Inventory (STAI), 18(3), pp31－37, 1995.

吉田道雄，内川洋子，成田栄子：看護場面における看護婦のリーダーシップ行動測定尺度作成の試み(1)，Development of the Scales for Measuring Nurses' Leadership Behaviors to their Patients, 18(4), pp7－16, 1995.

金山正子，田中マキ子，川本利恵子，内海　滉：精神科実習における看護学生の意識構造への影響要因－実習場所，受持患者の疾患による検討，The Effect of the Change of the Attitude toward the Mental Disordered of the Students in a Nursing College on the Psychiatiric Nursing Practice-In Study with the Place of the Practice and the Disease of the Patient, 18(4), pp17－23, 1995.

大谷英子，松木光子：老人イメージと形成要因に関する調査研究（1）大学生の老人イメージと生活経験の関連，Study on Images for the Elderly and the Formative Factors (1) Correlation between College Students' Images for the Elderly and their Experiences in Daily Life, 18(4), pp25－38, 1995.

第19巻

本江朝美，金井和子，土屋尚義：入眠過程における心電図変化について－特に心拍数の変化と睡眠感との関連性についての検討，Studies on Electrocardiographic Changes during Initiation of Sleep-Correlation Changes of Heart Rate with Subjective Feelings about Sleep, 19(1), pp45－52, 1996.

西沢義子，早川三野雄：救急蘇生活動における認知スタイル別教育方法の研究－実習初期の学生に対する心肺蘇生法の指導方法に関する検討，Research of the Educational Method of Emergency Resuscitation in Students with Different Cognitive Styles-An Examination of Cardiopulmonary Resuscitation Guidance for Students in the First Stage of Practice 19(1), pp53－60, 1996.

本江朝美，金井和子，土屋尚義：起床前後の心電図変化について－特に心拍数の変化と睡眠感との関連性についての検討，Studies on Electrocardiographic Changes before and after Rising-Correlation Changes of Heart Rate with Subjective Feelings about Sleep, 19(1), pp61－68, 1996.

井上貴美子，岡崎美晴，後田礼子，藤井奈都子，濱田準子，山本春美，平田雅子：抗癌剤投与時の脱毛予防に対する試み－４％食塩水と消毒用エタノールを使用したアイスキャップの冷却効果と脱毛予防効果，A Study on the Prevention of Chemotherapy-Induced Alopecia- The Effects of Ice Cap Consisted of 4% Saline Solution and Ethyl Alcohol on Scalp Cooling and Preventing Hair Loss, 19(1), pp69－82, 1996.

桂　敏樹，野尻雅美，中野正孝：地域住民の心の健康づくりにおけるライフスタイル改善指導の意義に関する研究，A Basic Study on Significance of Lifestyle Intervention of Mental Health Promotion in a Rural District, 19(2), pp7－15, 1996.

岩本テルヨ：学習内容の定着を図る看護技術教育の研究－CAI 教材「救急蘇生法」の学習効果，Study of Nursing Technique Education to Aim at Making Learners Fully Understand what they Learned-Effect of Learning with CAI Teaching Materials “Resuscitation”, 19(2), pp17－24, 1996.

竹内登美子：看護学生用ストレス・コーピング尺度の作成（その１）－因子分析による内的信頼性・妥当性の検討，Stress and Coping Scale for Nursing Students (1)-Assessment of Reliability and Validity by Factor Analysis, 19(2), pp25－34, 1996.

桂　敏樹，野尻雅美，中野正孝：地域住民のストレスに関連する要因－評価基準としての価値の影響，A Study on Factors Related to Stress of Residents-Effects of Values as an Appraisal Standard-, 19(2), pp35－41, 1996.

楊箸隆哉，藤原孝之：入浴が及ぼす生理・心理作用－Ⅰ．脳波の周波数解析，Physiological and Psychological Effects of Hot Bath Ⅰ. Frequency Analysis of EEG, 19(2), pp43－50, 1996.

楊箸隆哉，藤原孝之，井出久美子：入浴が及ぼす生理・心理作用－Ⅱ．脳波α波のゆらぎ解析，Physiological and Psychological Effects of Hot Bath -Fluctuation Analysis of Alpha Wave of EEG, 19(3), pp7－12, 1996.

川口孝泰，勝田仁美，櫻井利江：多床室の療養の場の特性に関する検討－レパートリー・グリッド法によるベッド位置の嗜好調査より，A Study on Living Situations of Inpatients in Multi-Bed Rooms-On the Preference of Location of Beds Based on “Repertory Grid Technique”, 19(3), pp13－20, 1996.

桂　敏樹，野尻雅美，中野正孝：中高年期における発達的危機および状況的危機が主観的幸福感におよぼす影響，Effect of Developmental Crisis and Situational Crisis on Subjective Well-Being in Middle Aged and Elderly, 19(4), pp9－18, 1996.

橋口暢子，井上範江，宮原晋一：看護大学の病理学教育のありかた－佐賀医科大学における病理肉眼実習の取り組み，Macropathological Practice in Nursing Program of Saga Medical School, 19(4), pp19－27, 1996.

吉田道雄，内川洋子，成田栄子：病院における看護婦長のリーダーシップ行動測定尺度の構成，Construction of the Scales for Measuring Head Nurses' Leadership Behavior to their Nursing

Staff, 19(4), pp29－42, 1996.

久米和興：精神分裂病患者の病識と人格傾向及び作業能力との関係，Relationship of Insight into Disease with Personality Trait and Work Ability in Schizophrenic Patients, 19(4), pp43－51, 1996.

第20巻

横山美江：在宅要介護老人の介護者における蓄積的疲労度と上気道感染易罹患性，および，受療状況について，Health Problems and Use of Medical Facilities in Caregivers of Cared Elderly Living at Home, 20(1), pp49－56, 1997.

深井喜代子，山口三重子，谷原政江，近藤宏美：日本語版便秘評価尺度による小学生の便秘評価，Constipation Assessment of Schoolchildren by the Japanese Version of Constipation Assessment Scale, 20(1), pp57－63, 1997.

水田公子，田中美智子，木場冨喜，須永　清，石川稔生：明暗サイクル逆転が身体及び妊娠に及ぼす影響，Effect of the Reversed Light-Dark Cycle on Pregnant Mice, 20(1), pp65－71, 1997.

石井範子，針生　亨：看護学生の「病人観」とその形成について（Ⅰ）－看護教育を通しての「病気イメージ」と「病人イメージ」の変化を中心として，Nurse Student's "View of the Sick" and the Formation of it (Ⅰ); Changes of Image of "Illness" and "the Sick" through Specialized Nursing Education, 20(2), pp7－25, 1997.

真田弘美，須釜淳子，稲垣美智子，伴　真由美，永川宅和：圧力の相違がヒトの踵における皮膚組織と深部組織へ及ぼす影響，Effects of Different Levels of Tissue Loading on the Superficial and Deep Skin Tissues of the Human Heel, 20(2), pp27－37, 1997.

山本恭子，鵜山　治，松野郁子：大学生における血清脂質と運動の関係，A Study on Relation between Serum Lipids and Daily Physical Activity of College Students, 20(4), pp9－16, 1997.

寺崎明美，間瀬由記，小原　泉：老年期喉頭摘出者の代用音声獲得を困難にしている要因，Factor that Complicate Substitute Voice Acquisition in Older Laryngectomee, 20(5), pp11－20, 1997.

藤崎　郁：摂食障害患者の看護問題の構造と看護者の認識の分析，Categorization of Nursing Issues on Eating Disorders, 20(5), pp21－33, 1997.

原著者索引

あ

青木　和夫　10(4)　60
赤井ユキ子　16(1)　39
明石　　泉　**4 (3)**　14
明石　恵子　**14(2)**　27
赤須　知明　18(3)　31
赤松名和子　9 (3)　16
秋山　昭代　**2 (2)**　61
浅井美千代　8 (3,4)　19
　　8 (3,4)　33
浅里いさお　14(1)　86
東　　玲子　**13(3)**　20
　　14(2)　61
麻生　佳澄　**1 (2)**　28
　　2 (2)　13
足立　陽子　**8 (3,4)**　19
油木　幸代　12(1)　57
阿部テル子　**3 (2)**　33
天津　栄子　**7 (4)**　56
網屋タエ子　**7 (3)**　10
　　9 (3)　16
安藤　詳子　**18(3)**　7

い

五十嵐千賀子　3 (2)　33
　　4 (3)　5
五十嵐美知子　14(1)　67
池上　　緑　**3 (3)**　40
池川　清子　5 (2)　41
池崎　恭子　**9 (4)**　20
石川多賀子　13(3)　20
石井智香子　13(3)　20
石井　トク　13(4)　20
　　15(4)　9
石井　範子　**17(1)**　43
　　20(2)　7
石川　稔生　20(1)　65
石川みち子　7 (3)　3
石丸美紀子　8 (3,4)　7
泉　キヨ子　**7 (4)**　56
　　17(2)　9
井出久美子　19(3)　7
伊藤　淑子　3 (3)　20
稲垣美智子　17(1)　61
　　20(2)　27
井上貴美子　**19(1)**　69
井上　智子　3 (2)　22
井上　範江　19(4)　19
井上　弘子　**6 (3)**　63
猪下　　光　**15(4)**　17
井本　由美　4 (3)　45
岩坪　聖子　14(3)　7
岩本テルヨ　**19(2)**　17
岩本　仁子　8 (3,4)　19
　　9 (3)　23
　　10(3)　36
　　12(2)　21
　　13(2)　7

う

植田　和美　4 (2)　25
上谷　幹代　14(2)　69
上野　義雪　7 (4)　40
後田　礼子　19(1)　69
内川　洋子　18(4)　7
　　19(4)　29
内輪　進一　**1 (2)**　44
　　3 (2)　5
　　4 (3)　45
　　7 (1,2)　96
内海　　滉　11(3)　41
　　11(3)　51
　　12(3)　39
　　13(4)　35
　　14(2)　53
　　15(1)　65
　　15(2)　5
　　15(3)　9
　　15(3)　56
　　15(4)　17
　　15(4)　24
　　16(2)　21
　　17(1)　69
　　18(2)　7
　　18(3)　7
　　18(3)　21
　　18(4)　17
鵜山　　治　20(4)　9
浦本　　睦　11(4)　15

え

江口　智子　14(1)　78
江戸　由子　**6 (3)**　20
榎本　麻里　7 (3)　3
　　9 (4)　5
江守　陽子　**15(4)**　9
遠藤千恵子　**10(3)**　7

お

大串　靖子　9 (4)　29
　　10(4)　34
　　11(3)　57
　　12(3)　9
　　13(4)　11
太田　君枝　7 (4)　47
大竹　保代　**1 (2)**　59
大谷　英子　15(3)　20
　　15(3)　29
　　18(4)　25
大塚　裕一　14(3)　7
大塚由美子　9 (4)　20
大津　ミキ　**7 (3)**　36
　　7 (3)　44
大名門裕子　15(3)　39
　　15(3)　47
大野　時子　16(1)　39
大町　尚美　**7 (1,2)**　96
大和田恵子　2 (2)　19
岡崎　美晴　19(1)　69
小笠原みどり　**10(1)**　98
岡野　節子　13(1)　95
岡部　純子　7 (1,2)　81
岡本　淳子　12(2)　14
奥村　利恵　11(3)　27
小野寺綾子　7 (1,2)　81
小野寺杜紀　16(4)　21
小山田　恵　18(1)　63

か

加賀　淑子　**3 (2)**　38
葛西　敦子　14(2)　37
　　16(1)　52
　　18(1)　63
笠松美喜子　**7 (3)**　17
柏原　貴子　**4 (2)**　25
鹿島　泰子　15(3)　20
　　15(3)　29
梶原えり子　9 (4)　20
片岡恵津子　**7 (1,2)**　105
勝田　仁美　19(3)　13
桂　　敏樹　**12(3)**　16
　　13(3)　9
　　14(2)　69
　　17(3)　23
　　17(3)　31
　　19(2)　7
　　19(2)　35

19(4) 9
加藤美智子 9(4) 64
10(3) 24
14(1) 96
金井 和子 6(3) 63
7(3) 10
7(3) 36
7(3) 44
8(3,4) 14
9(1,2) 71
11(3) 14
11(4) 25
16(1) 39
17(2) 9
18(3) 31
19(1) 45
19(1) 61
金川 克子 7(4) 56
17(1) 61
17(2) 9
金山 正子 14(2) 53
15(1) 65
15(3) 56
16(2) 21
17(1) 69
18(2) 7
18(3) 21
18(4) 17
金子 裕行 7(4) 40
金田 浩子 7(1,2) 70
茅島 江子 2(2) 61
川上 澄 4(3) 14
5(2) 20
7(1,2) 70
12(2) 7
川口 孝泰 6(3) 51
7(4) 40
10(3) 24
13(1) 82
14(1) 96
17(2) 21
18(1) 53
19(3) 13
川口みゆき 8(3,4) 33
川島 和代 7(4) 56
河瀬比佐子 8(3,4) 14
11(3) 27
12(1) 57
河野 千文 10(3) 42
川本利恵子 14(2) 53
15(1) 65
15(3) 56
16(2) 21
17(1) 69
18(2) 7
18(3) 21
18(4) 17
川守田千秋 11(4) 52
管 恵子 7(4) 31
神戸 稔代 1(2) 44

き

木内 妙子 5(3) 68
木津由美子 12(1) 57
北村 圭子 6(2) 27
木下 佳子 3(3) 3
木原 信市 14(3) 7
15(1) 73
16(2) 5
17(4) 9
木町 節子 3(2) 72
木村 昭代 11(3) 9
木村 紀美 3(2) 33
4(3) 5
7(1,2) 70
7(1,2) 75
8(1,2) 89
8(1,2) 95
10(2) 19
10(4) 53
11(4) 15
11(4) 34
12(2) 7
12(4) 9
14(1) 55
14(2) 9
14(2) 37
18(1) 63
木村 宏子 4(3) 14
16(1) 52
清川 浩美 12(4) 9
清島 千昌 12(1) 57

く

草刈 淳子 3(3) 20
7(4) 47
9(4) 47
10(4) 60
14(2) 27
18(1) 53
串田登志江 2(2) 67
櫛引みゆき 10(2) 19
工藤 恭子 10(3) 16
工藤せい子 11(4) 52
13(1) 63
久保 基子 11(3) 27
熊谷 裕子 3(2) 33
熊坂 延枝 9(4) 37
久米 和興 19(4) 43
倉持 亨子 6(3) 42
倉持 トモ 3(2) 55
栗原 保子 3(3) 40
桑名 貴 6(3) 29
7(4) 17
9(4) 55

け

玄田 公子 6(2) 38
8(1,2) 83
8(3,4) 42
16(2) 13

こ

小池とし子 3(2) 55
小井戸浩子 16(1) 52
河野 幸 5(2) 41
腰前 佳子 16(2) 13
児島 和枝 6(2) 52
小島 操子 3(3) 13
越村 利恵 15(3) 20
15(3) 29
小玉香津子 11(3) 14
小玉 正志 13(4) 27
五反田容子 1(2) 28
後藤 千佳 8(1,2) 95
木場 富喜 20(1) 65
小原 泉 20(5) 11
小林 秀子 4(2) 33
小松原明哲 14(1) 41
小山 幸代 7(1,2) 81
11(3) 14
小山 豊子 13(4) 20
近藤久美子 8(1,2) 89
8(1,2) 95
近藤 宏美 20(1) 57
近藤百合子 5(3) 68
今 充 3(2) 33

	4(3)	5
	4(3)	21
	10(2)	19
	11(4)	34
紺家千津子	17(1)	61

さ

斉藤　和江	7(4)	31
斉藤公美恵	17(4)	9
斉藤　光市	**6(3)**	35
斉藤　友美	5(3)	68
斉藤　陽子	10(4)	53
境　美代子	14(1)	96
栄　唱子	5(2)	26
	6(2)	44
	9(4)	20
阪口　禎男	3(3)	49
	8(3,4)	19
	8(3,4)	33
	9(4)	72
	12(2)	21
	12(4)	15
	13(1)	95
	13(2)	7
	14(1)	78
	14(1)	86
	14(1)	96
	17(2)	21
坂巻　妙子	**1(2)**	3
坂本　清美	11(3)	27
櫻井　和江	19(3)	13
佐々木光雄	11(4)	46
佐々木有子	**5(2)**	20
笹本喜美江	16(1)	39
佐藤　永子	17(2)	21
佐藤　栄子	4(3)	52
佐藤　香代	**9(4)**	72
	17(1)	49
佐藤みつ子	15(4)	24
佐藤　裕子	**2(2)**	3
佐藤　麗子	7(1,2)	81
真田　弘美	**17(1)**	61
	20(2)	27
佐野　房恵	9(4)	5
鮫島　雅子	17(1)	49

し

塩見　敦子	**4(3)**	45
重村由美子	3(3)	40
下野　治子	9(3)	16
城　慶子	3(3)	40
白井喜代子	**13(1)**	73
白石　晴美	**13(4)**	11
白浜美香子	**9(4)**	29
新免いづみ	**10(3)**	42

す

末次たづ子	3(3)	13
菅　ひとみ	**6(3)**	29
	7(4)	17
須釜　淳子	17(1)	61
	20(2)	27
菅本　栄子	3(3)	3
菅原久美子	**1(2)**	54
杉山　倫子	2(2)	3
鈴木　栄子	**12(3)**	9
鈴木　恭子	4(2)	25
鈴木　秀美	**5(2)**	9
鈴木　光子	4(3)	14
	16(1)	52
鈴木　裕子	5(2)	9
須永　清	9(3)	23
	10(3)	36
	12(3)	32
	14(3)	17
	16(3)	11
	20(1)	65

せ

瀬尾クニ子	4(2)	25
	5(2)	41
	9(3)	7

そ

相馬　朝江	7(1,2)	81
	11(3)	41
	11(3)	51
曽和　信一	10(2)	9

た

高田貴美子	**18(1)**	53
高田　美穂	9(3)	16
高野眞智子	6(2)	19
高野　由美	1(2)	44
高橋　房恵	**7(3)**	3
高林ふみ代	**12(1)**	63
高平　文子	3(3)	3
高松　むつ	13(4)	27
田川　伸子	17(4)	9
滝　幸代	**2(2)**	44
竹内登美子	**19(2)**	25
竹内　洋子	3(2)	5
武田　敏	6(3)	51
竹ノ上ケイ子	**13(4)**	35
	15(3)	9
田尻　后子	17(2)	21
田代　順子	3(2)	55
多田　敏子	6(2)	27
	7(4)	31
	8(3,4)	26
	9(4)	37
田中　克枝	14(1)	55
田中　克子	4(3)	45
田中久美子	3(3)	29
田中千鶴子	7(1,2)	81
	11(3)	14
	11(3)	41
	11(3)	51
田中マキ子	15(1)	65
	15(3)	56
	16(2)	21
	17(1)	69
	18(2)	7
	18(3)	21
	18(4)	17
田中美智子	20(1)	65
田中　保代	**4(3)**	36
田中　洋子	**3(3)**	20
棚原　雅子	**11(4)**	34
谷口まり子	15(1)	73
谷原　政江	20(1)	57
田丸志づえ	2(2)	67
	3(2)	38
田丸　雅美	**12(3)**	32

ち

千田　富義	17(1)	43

つ

塚崎　恵子	17(1)	61
塚原　佳子	**9(1,2)**	91
辻口恵美子	1(2)	44
津島　律	**2(2)**	19
	4(3)	21
	5(2)	20
	6(2)	19
	11(4)	52

	13(1)	63
土江　淳子	**16(4)**	9
土屋　尚義	1(2)	3
	4(3)	52
	6(2)	52
	6(3)	20
	6(3)	63
	7(1,2)	81
	7(3)	10
	7(3)	36
	7(3)	44
	8(3,4)	14
	9(1,2)	71
	9(3)	16
	11(3)	14
	11(4)	25
	16(1)	39
	17(2)	9
	18(3)	31
	19(1)	45
	19(1)	61
土屋　陽子	4(3)	52
堤　由美子	**17(4)**	17
	17(4)	27
津山　和子	14(2)	53
鶴岡　藤子	14(1)	67

て

寺崎　明美	**20(5)**	11
寺本　淳子	12(2)	14

と

戸井田ひとみ	17(1)	43
十束　支朗	6(3)	35
泊　祐子	**10(2)**	9
富谷　晃子	3(3)	3
友藤　敬子	**7(4)**	47
友松　淳子	8(3,4)	7
豊沢　英子	7(3)	36
	7(3)	44

な

永井　祐子	7(4)	40
長岡多恵子	**2(2)**	67
中尾　久子	7(3)	36
	7(3)	44
中川　克子	12(2)	7
永川　宅和	20(2)	27
中島紀恵子	6(3)	63
中島　良子	4(2)	33
中野　秀子	9(4)	37
中野　正孝	7(4)	47
	12(3)	16
	13(3)	9
	14(2)	69
	17(3)	23
	17(3)	31
	19(2)	7
	19(2)	35
	19(4)	9
中村　弥生	16(4)	9
中村喜代美	**9(1,2)**	82
中村　尚子	5(2)	9
中村　宣生	10(4)	23
中村　裕子	12(3)	25
中村留里子	**4(3)**	21
中安紀美子	9(3)	7
行木　あさ	1(2)	19
	4(3)	52
奈良あゆみ	17(3)	15
成田　栄子	**4(2)**	33
	5(2)	26
	6(2)	44
	8(3,4)	7
	9(4)	20
	10(4)	45
	12(2)	14
	14(4)	11
	16(2)	5
	18(4)	7
	19(4)	29
成田　伸	**13(4)**	20

に

新堀　満子	5(2)	20
	6(2)	19
西沢　義子	**13(4)**	27
	15(3)	63
	19(1)	53
西村千代子	3(2)	72
西村　尚子	3(2)	33
西森　智子	**5(2)**	41

ぬ

沼田　華織	**13(1)**	63
沼田みゆき	12(2)	7

の

野口美和子	4(3)	52
野島　良子	**3(2)**	22
	3(3)	3
	4(2)	9
	4(2)	25
	5(1)	122
	5(2)	32
	5(2)	50
	5(2)	61
	5(3)	76
	6(2)	9
	6(3)	9
	7(4)	7
	8(1,2)	101
	10(3)	42
野尻　雅美	12(3)	16
	13(3)	9
	14(2)	69
	17(3)	23
	17(3)	31
	19(2)	7
	19(2)	35
	19(4)	9
野戸　結花	8(1,2)	89
野波　公重	7(1,2)	96

は

萩沢さつえ	4(2)	42
	8(3,4)	14
	11(3)	27
	12(1)	57
荻原　悦子	2(2)	44
橋口　暢子	**19(4)**	19
橋本　裕恵	**10(4)**	23
長谷川美由紀	17(3)	15
波多野梗子	**16(4)**	21
畑　裕子	12(1)	57
服部　朝子	**9(4)**	78
花坂　礼子	3(3)	29
花島　具子	**14(1)**	67
花田久美子	10(2)	19
	10(4)	53
	11(4)	15
	11(4)	34
	12(2)	7
	12(4)	9
	14(1)	55
	14(2)	9

14(2) 37
18(1) 63
花田 妙子 14(2) 15
18(2) 17
濱田 準子 19(1) 69
早川 和生 2(2) 55
4(2) 17
7(4) 23
早川 淳 10(2) 9
早川三野雄 13(4) 27
19(1) 53
早崎 和也 11(3) 27
12(1) 57
林田千賀子 11(4) 46
原 祥子 9(4) 37
原野 裕子 11(4) 46
原谷 珠美 11(3) 34
14(3) 27
針生 亨 20(2) 7
春木 瞳 6(2) 27
伴 真由美 20(2) 27

ひ

東 サトエ 2(2) 34
3(3) 56
平井真由美 7(1,2) 81
平田 雅子 19(1) 69
平松 京子 12(4) 22
平松 知子 17(2) 9
平元 泉 17(1) 43

ふ

深井喜代子 15(3) 39
15(3) 47
17(3) 15
20(1) 57
福島 松郎 7(1,2) 75
8(1,2) 89
8(1,2) 95
10(2) 19
10(4) 53
11(4) 15
11(4) 34
12(2) 7
12(4) 9
14(1) 55
14(2) 9
14(2) 37
18(1) 63
福武千登勢 7(4) 31
福本 美鈴 8(1,2) 83
藤井 愛子 3(2) 5
藤井奈都子 19(1) 69
藤崎 郁 20(5) 21
藤丸留里子 7(1,2) 75
藤本 洋子 3(2) 5
藤原 孝之 19(2) 43
19(3) 7
札場 篤子 13(3) 20
古川美紀子 7(3) 36
7(3) 44

ほ

堀井 満恵 14(1) 96
堀江 由美 7(1,2) 96
堀口 雅美 16(3) 11
堀口由美子 9(3) 16
堀 智晴 10(2) 9
本江 朝美 19(1) 45
19(1) 61
本間 裕子 14(3) 27

ま

前田ひとみ 8(3,4) 7
9(4) 55
10(4) 45
11(4) 46
12(2) 14
14(4) 11
16(2) 5
前原 澄子 15(4) 9
政次富美子 13(1) 95
正村 啓子 3(2) 63
益子 秀子 3(3) 29
間瀬 由記 20(5) 11
又賀 淳 10(2) 9
松岡 淳夫 1(2) 59
2(2) 44
2(2) 67
3(2) 38
4(3) 27
4(3) 36
5(2) 9
6(3) 51
7(1,2) 105
7(3) 17
7(3) 27
7(4) 40
7(4) 47
9(1,2) 82
9(1,2) 91
9(4) 64
10(1) 98
10(3) 24
12(4) 22
13(1) 73
13(1) 82
14(1) 96
14(2) 61
松岡 聖子 14(4) 11
15(1) 73
16(2) 5
松尾 圭子 17(3) 15
松木 光子 15(3) 20
15(3) 29
18(4) 25
松田たみ子 1(2) 19
松永 保子 15(2) 5
松野 郁子 20(4) 9
松野こずえ 4(2) 33

み

三沖 絹子 2(2) 44
三木 房枝 15(3) 20
15(3) 29
三沢ふみよ 7(1,2) 75
水田 公子 20(1) 65
水上 明子 4(2) 33
5(2) 26
6(2) 44
南沢 汎美 10(3) 16
宮腰由紀子 3(3) 49
4(3) 27
7(3) 3
8(3,4) 19
9(4) 5
宮崎 和子 3(3) 29
4(3) 52
7(1,2) 81
11(3) 41
11(3) 51
宮原 晋一 19(4) 19
宮本優喜子 9(4) 64
三好 淳美 10(4) 34

む

棟田 みほ 5(3) 68

村越　康一　1(2)　3
村橋　裕子　4(3)　45

も
望月美奈子　7(3)　27
　　9(1,2)　82
森下　節子　15(4)　24
森田　千枝　17(1)　61
森　千鶴　15(4)　24

や
安丸　弥生　5(2)　41
柳沢ゆかり　9(1,2)　71
　　11(4)　25
楊箸　隆哉　19(2)　43
　　19(3)　7
矢野　真智　8(3,4)　19
山内　京子　13(4)　20
山形賀津子　14(2)　37
山川由美子　1(2)　40
山口恵美子　3(2)　38
山口佳津美　2(2)　67
山口　公代　1(2)　14
　　3(3)　40
　　4(2)　42
山口　桂子　3(2)　55
　　3(3)　29
　　4(3)　52
　　7(1,2)　81
　　7(4)　47
　　8(3,4)　19
　　8(3,4)　33
山口三重子　20(1)　57
山崎　紀子　11(4)　52
山下かおる　3(3)　3
山下　清香　12(2)　14
山田　泰子　7(1,2)　81
　　11(3)　14
　　11(3)　41
　　11(3)　51
山本　勝則　12(3)　39
山本　恭子　20(4)　9
山本　公子　8(1,2)　89
山本　悌子　12(2)　14
山本　治美　15(1)　73
山本　春美　19(1)　69
山本　容子　7(4)　31
山本　良子　11(3)　34
　　14(3)　27

ゆ
湯山　英子　10(4)　60

よ
横葉ヒトミ　9(4)　47
横山　淳子　14(3)　17
横山　美江　16(3)　23
　　20(1)　49
吉川千鶴子　12(4)　15
吉川由希子　14(1)　55
吉田　伸子　1(2)　19
　　4(3)　52
　　6(3)　63
　　7(3)　10
　　16(1)　39
吉田　道雄　18(4)　7
　　19(4)　29
米内山千賀子　7(1,2)　70
　　7(1,2)　75
　　8(1,2)　89
　　8(1,2)　95
　　10(2)　19
　　10(4)　53
　　11(4)　15
　　11(4)　34
　　12(2)　7
　　12(4)　9
　　14(1)　55
　　14(2)　9
　　14(2)　37
　　18(1)　63
寄本　明　6(2)　38
　　12(3)　25
　　16(2)　13

わ
渡辺　誠介　7(3)　3
　　9(4)　5
渡辺世都子　16(1)　39
渡辺　秀俊　17(2)　21
渡辺　行栄　2(2)　67
　　3(2)　38
渡辺　陽子　3(3)　13

事項索引

あ

アイマスク 9(4) 78
足の裏 6(3) 35
安楽 11(4) 15

い

育児指導 12(2) 14
イメージ 3(2) 22; 4(2) 9
色刺激 15(4) 17
インスリン注射 6(2) 19

う

受持制 13(1) 95
運動 20(4) 9

え

エアーマット 17(1) 61
衛生看護科 2(2) 3; 2(2) 13; 2(2) 19; 5(2) 9
腋窩温 11(3) 9
易罹患性 20(1) 49
エタノール投与 10(4) 23
エネルギー消費 12(3) 25; 16(2) 13
エネルギー代謝 6(2) 38; 8(3,4) 42; 9(1,2) 82
円座 5(3) 68

お

汚染 10(1) 98

か

ガーゼマスク 9(1,2) 91
介護者 16(3) 23; 20(1) 49
踵，皮膚組織と深部組織 20(2) 27
学生の性格 14(2) 9
加湿槽水 16(1) 52
臥床体位 12(4) 22
風刺激 15(2) 5
家族 16(1) 39
家族，開腹手術患者 10(4) 53
家族，健康障害 10(3) 42
価値観 17(3) 31
家庭看護 7(1,2) 105
感覚刺激 14(3) 27
眼球摘出 3(3) 49
環境要因 7(4) 23
肝グリコーゲン量 12(3) 32
看護アセスメント 13(3) 20
看護学 5(1) 122; 5(2) 50; 5(2) 61; 5(3) 76; 6(2) 9; 6(3) 9
看護学生 3(2) 72; 3(3) 3; 11(3) 41; 11(3) 51; 13(4) 35; 14(2) 53; 14(2) 69; 15(1) 65; 15(3) 9; 15(3) 56; 15(4) 24; 16(2) 13; 16(2) 21; 16(4) 21; 17(1) 69; 17(4) 9; 18(2) 7; 18(3) 7; 18(3) 21; 18(4) 17; 19(2) 25; 20(2) 7
看護活動，病棟内 14(1) 96
看護過程 3(2) 63
看護技術教育，救急蘇生法 19(2) 17
看護教育 14(1) 41
看護業務 13(1) 95
看護研究 13(4) 20
看護行為 16(1) 39
看護作業 6(2) 38; 8(3,4) 42
看護実習評価 14(2) 9
看護指導 2(2) 34
看護者－患者関係 12(3) 39
看護情報 14(2) 27
看護職 3(3) 20
看護度 14(1) 86
看護動作 9(4) 5
看護婦 12(3) 25; 16(4) 9; 18(4) 7
看護婦，食生活 12(4) 15
看護婦長 19(4) 29
看護婦の態度 4(2) 25
看護問題の構造 20(5) 21
看護理論 7(4) 7
患者管理，脳動脈瘤破裂 7(3) 10
肝臓及び膵臓酵素活性 16(3) 11
寒冷刺激 16(3) 11

き

喫煙 8(3,4) 7; 10(4) 45; 11(4) 46
喫煙，母親 11(4) 11

気道吸引カテーテル
7(1,2) 75
救急蘇生活動 19(1) 53
教育入院 3(2) 55
仰臥位 10(3) 16; 13(4) 11
教師像 3(3) 3
筋弛緩訓練 12(2) 7
筋電図 9(4) 5
菌捕捉効果 9(1,2) 91

く
グルココルチコイド投与
16(3) 11

け
血圧測定 13(4) 27; 15(3) 63
月経 1(2) 44
血清脂質 20(4) 9
血糖値 6(2) 19
ケリーバード洗髪 17(1) 43
健康意識 11(4) 46
健康感 12(1) 63
健康管理 7(4) 31

こ
抗癌剤 19(1) 69
口腔感染 7(4) 56
口腔ケア 7(4) 56
高血圧管理 3(2) 38
高校生活 9(1,2) 71
喉頭全摘出 12(4) 9
行動測定尺度 19(4) 29
喉頭摘出者，老年期
20(5) 11
更年期女性 17(3) 23
幸福感 17(3) 31
高齢者 8(3,4) 26; 10(3) 7; 11(3) 57; 18(3) 31
呼吸 12(4) 22
呼吸ケア 14(2) 27
心の健康 19(2) 7
コミュニケーション
12(3) 39

さ
細菌汚染 8(1,2) 89
在宅 1(2) 3; 16(3) 23
在宅要介護老人 20(1) 49
作業能力 19(4) 43
三交替 12(3) 25; 12(4) 15

し
死 4(2) 25
自我同一性 18(3) 7
自己管理 8(3,4) 26; 11(3) 34; 14(2) 15; 18(2) 17
自己教育力 15(4) 24
自己検査法 16(2) 5
思春期 6(3) 42
システム理論 2(2) 55
施設居住老人 11(3) 57
実習記録 9(4) 20
実習指導 6(2) 44
実習指導評価 3(3) 13
指導方法，
心肺蘇生法 19(1) 53
シャワー浴 11(3) 27; 12(1) 57
重症筋無力症患者 14(3) 7
集団指導 17(3) 15
手術部 14(1) 67
術後経管栄養法 3(3) 40
術前オリエンテーション
3(3) 29
術前患者 7(1,2) 70
術前トレーニング 3(3) 29
術前不安 12(2) 7
主任業務 14(1) 78
受容 11(4) 34
上顎癌 4(3) 27
状況的危機，中高年期
19(4) 9
上肢運動機能障害 14(1) 55
消毒 3(2) 5; 7(1,2) 75
消毒液 9(4) 64
消毒法 2(2) 44
小児 8(3,4) 33
情報収集 14(2) 27
職業的アイデンティティ
16(4) 21
職業的同一性 18(3) 7
食事 1(2) 3; 5(2) 41
食事援助 11(3) 57
食事動作 7(3) 3
食生活 4(3) 45
褥瘡 7(4) 40
褥瘡予防 6(3) 51; 17(1) 61
褥創予防，マットレス
10(3) 24

職務満足 18(1) 53
食物摂取 9(3) 7
女子大学生 4(3) 45
女子大生 12(1) 63
女性の就業 9(4) 47
除痛法 15(3) 47
人格 19(4) 43
心筋梗塞患者 14(2) 15; 18(2) 17
人工肛門 11(4) 34
人工肛門造設患者 4(3) 5
人工肛門保有者 10(2) 19
人工股関節置換患者 17(2) 9
人工透析患者 1(2) 3; 11(3) 34
新人教育 14(1) 67
新生児 13(2) 7
新生児保温 13(2) 7
新生児体温 8(3,4)19
心電図，起床前後 19(1) 61
心電図，入眠過程 19(1) 45
心拍数 19(1) 45; 19(1) 61
心負荷 8(3,4) 14
心理テスト 10(2) 19; 18(3) 31

す

膵消化酵素活性 12(3) 32
睡眠感 19(1) 45; 19(1) 61
ストレス 16(4) 9; 17(2) 21; 19(2) 35
ストレス・コーピング尺度 19(2) 25
ストレス感情 17(4) 27
ストレス管理 17(3) 23
ストレス質問紙 17(4) 17

せ

生活出来事 17(3) 23
生活満足度 17(2) 9
性教育，幼児 17(1) 49
清潔 4(3) 14
清拭 11(4) 52
性周期 2(2) 61
精神科実習 17(1) 69; 18(2) 7; 18(4) 17
精神科入院患者 17(3) 15
精神病 14(2) 53; 15(1) 65; 15(3) 56; 16(2) 21; 18(3) 21
成人病検診 3(2) 38
精神分裂病患者 19(4) 43
摂食 1(2) 14
摂食時間 12(3) 32
摂食障害 20(5) 21
前屈位 13(1) 63
洗浄 8(1,2) 89
洗浄，ソフトコンタクトレンズ 7(1,2) 96
洗髪 7(3) 27; 9(1,2) 82; 13(1) 63

そ

ソーシャルサポート 15(3) 29
双生児 7(4) 23
そうよう感 7(3) 36; 7(3) 44
側臥位 14(2) 37
ソフトコンタクトレンズ，洗浄 7(1,2) 96

た

体圧 4(2) 42; 10(4) 34; 11(4) 15; 12(3) 9; 13(4) 11; 14(2) 37
体圧分布 9(4) 29
体位 13(1) 73
体位変換 6(3) 51
大学生 20(4) 9
体験学習 9(4) 78
大腿骨頚部骨折 10(3) 7
代用音声 20(5) 11
多床室 19(3) 13
脱毛 19(1) 69
煙草 6(3) 29; 7(4) 17; 9(4) 55

ち

地域 2(2) 67
地域住民 19(2) 7; 19(2) 35
蓄積的疲労度 20(1) 49
痴呆老人 14(3) 27
中高年 17(3) 31
注射針 10(1) 98
注射部位 15(3) 39
超音波洗浄装置 2(2) 44
直腸検温 5(2) 20

て

手洗い 9(4) 64
ディ・サービス 9(4) 37
低体重児 8(3,4) 7
適応 1(2) 28; 4(2) 17; 9(1,2) 71; 15(3) 20; 15(3) 29
デジタルアナログ 2(2) 55
点滴 11(4) 25

と

疼痛 4(3) 27
糖尿病 3(2) 55
頭皮消毒 9(3) 16
頭部脱毛 8(1,2) 95
特別養護老人ホーム 5(2) 41; 11(3) 14
努責方法 14(2) 61
独居老人，日系 4(2) 17

に

入院 8(3,4) 33
入院患者 17(2) 21
入院患者動静 4(3) 52; 7(1,2) 81
乳癌 16(2) 5
乳癌患者 5(2) 32; 14(1) 55
乳癌手術患者 15(3) 20; 15(3) 29
乳房 3(2) 22; 4(2) 9
乳房切除患者 15(1) 73
入浴 19(2) 43; 19(3) 7
人間 8(1,2)101
妊娠 9(3) 23; 10(3) 36; 20(1) 65
妊娠初期 10(4) 23
認知スタイル 13(4) 27; 15(3) 63
妊婦 8(3,4) 7; 10(4) 45
妊婦，心疾患 6(3) 20

ね

寝たきり老人 2(2) 67; 5(2) 41; 7(1,2)105; 9(4) 29
寝たきり老人介護者 6(2) 27

の

農村 10(2) 9
脳波 19(2) 43; 19(3) 7

は

バーンアウト 16(4) 9
排便 8(3,4) 14
白血病患者 3(3) 56; 7(4) 56; 13(3) 20
白血病患者，小児 9(4) 20
発達的危機，中高年期 19(4) 9

ひ

P－F スタディ 11(3) 41; 11(3) 51
皮膚温 5(3) 68; 15(2) 5
腓腹筋重量 14(3) 17
皮膚血流 15(2) 5; 15(4) 17
皮膚知覚 13(4) 11
皮膚痛覚 15(3) 39; 15(3) 47
肥満 9(3) 23; 10(3) 36
病識 19(4) 43
病室テリトリー 13(1) 82
病弱老人 9(4) 37
病人観 20(2) 7
病理学教育，看護大学 19(4) 19
疲労 14(2) 69; 16(3) 23; 17(4) 9
頻回骨折児 9(3) 7
貧血 4(3) 45
貧血患者 11(4) 52; 13(1) 63

ふ

不安 7(1,2) 70; 12(2) 21
不安，妊娠 9(4) 72
腹臥位 11(4) 15
腹腔内圧 13(1) 73; 14(2) 61
腹腔内脂肪重量 14(3) 17
副婦長 7(4) 47
婦人科入院患者 12(2) 21
不定期摂食 16(3) 11
不満患者 3(2) 63
不眠 1(2) 19
プライバシー 13(1) 82
ブラシ 18(1) 63
分娩，自宅 10(2) 9
分娩時呼吸 15(4) 9
分娩第1期 1(2) 54
分裂病 12(3) 16; 13(3) 9

へ

ベッド位置 19(3) 13
便器 4(2) 42
便秘 17(3) 15
便秘，小学生 20(1) 57
便秘評価尺度 20(1) 57

ほ

保育器の清潔 4(3) 14
放射線被曝，看護行動 1(2) 59
訪問看護 6(2) 27
呆け老人 6(3) 63
保健医療専門職 9(4) 47
保健管理，月経 1(2) 44
保健行動 16(2) 5
歩行機能 10(3) 7
母児援助 3(3) 49
母性 3(3) 20
保清，病院の床 7(3) 17
母性性 13(4) 35; 15(3) 9

ま

慢性肝炎治療食 6(2) 52
慢性疾患学童 1(2) 28
慢性疾患患者 7(4) 31
満足度 4(2) 17

む

無菌，鑷子 3(2) 33

め

明暗サイクル 20(1) 65

も

沐浴 1(2) 40
沐浴槽 3(2) 5

や

夜間看護業務 10(4) 60

よ

夜泣き 4(2) 33; 5(2) 26

ら

ライフスタイル 19(2) 7

り

リーダーシップ，看護婦長 19(4) 29
リーダーシップ尺度 18(4) 7
留置カテーテル 4(3) 21
臨死看護 4(2) 25
臨床看護実習 9(4) 20; 17(4) 9
臨床実習 3(2) 72; 3(3) 3; 17(4) 17; 17(4) 27
臨床指導者 3(2) 72
倫理 13(4) 20

れ

冷却効果，アイスキャップ 19(1) 69

ろ

老人 4(3) 36; 7(3) 36; 7(3) 44
老人イメージ 18(4) 25

欧文

CAI 19(2) 17
CAS 15(3) 56; 18(2) 7
MDT 2(2) 61
psychotherapy 2(2) 55
STAI 10(4) 53; 16(2) 21; 18(2) 7; 18(3) 31
terminal care 8(1, 2) 83
terminology 5(1) 122; 5(2) 50; 5(2) 61; 5(3) 76; 6(2) 9; 6(3) 9
wholeness 8(1, 2) 101

編　集　後　記

この索引集は，日本看護研究学会の設立20周年の記念事業として計画され，日本看護研究学会雑誌「第１巻１号から第20巻５号」をもって一区切りとしたものである．

ところで，本学会は，昭和50年９月に第１回「四大学看護研究会」が弘前で始められ，その後千葉・徳島・熊本の４つの大学で教育学部特別教科（看護）教員養成課程の研修会として続けられていた．が，第８回（昭和57年：石川稔生会長）から，四大学の枠を取り除き学会への入会者の枠が広げられ，「日本看護研究学会」と名称を変更して今日に至っている．一方，雑誌は，昭和52年に第１巻が発行された．従って，実際の20周年記念事業との間に時間差ができた．

索引整理の作業は，平成７年度の編集委員会が担当した．なかでも，第１回からの会員であった内海滉および山口桂子委員によって資料が整えられ，編集委員の皆様には何回も校正をお願いした．また，実際の資料整理は事務局の中嶋，高橋姉のご尽力によって，出来上がった，ここに記して御礼申し上げたい．

今後，雑誌第21巻からは，巻末の第５号にその巻毎の索引を記載することになっている．

本索引集が多くの方々に活用されることと，本学会の更なる発展を祈念し，編集後記としたい．

（平成10年３月20日　文責：玄田　公子）

日本看護研究学会雑誌

第２０巻　特別号

会員無料配布

平成10年３月20日　印刷
平成10年３月20日　発行

発行所　日本看護研究学会
〒260-0856 千葉市中央区亥鼻１−２−10
☎　043−221−2331
FAX　043−221−2332

発行責任者　伊藤暁子

印刷所　（株）正文社
〒260-0001 千葉市中央区都町２−５−５
☎　043−233−2235
FAX　043−231−5562

編集委員
委員長　玄田　公子（神戸市看護大学）
石井　トク（広島大学医学部保健学科）
内海　滉（前千葉大学看護学部）
木村　宏子（弘前大学教育学部看護学科教室）
近田　敬子（兵庫県立看護大学）
山口　桂子（愛知県立看護大学）